金福線敷設に絡む大疑獄事件發覺か
檢察局極秘裡に内偵の歩を進め 成行き頗る注目さる

大小疑獄事件相ついで起り司直のメスは遺憾なく各方面に揮はれてゐるが、官有土地不正事件の取調中、端しなくも金福線敷設當時に絡る大疑獄事件の端緒を得たものゝ如く、大連地方法院檢察局ではしきりに關東廳高等法院安岡檢察官長の指示を仰ぎ、目下極秘裡に内偵の歩を進めつゝあり、八日御來連の秩父宮殿下の御離連を待つて大活動を開始するものと見られ局内は異常な緊張を示してゐる、事件の内容は絶對極秘に附され詳細は知るを得ないが金福線敷設當時に行はれた瀆職、詐欺、横領事件等々その範圍は頗る廣汎に亘つてゐる模樣で、事件は意外の方面に飛火し多數有力者の拘引を見るべく成行き頗る注目されてゐる

必勝を期して遠征軍出發
全滿柔道、陸上競技選手一行 けふ、はるびん丸で

七日午前十時出帆の定期船はるびん丸は内地遠征の全滿柔道軍の山田行正師範、關憲治監督、以下二十五名の選手および來る十七、十八兩日東京神宮外苑において開催される第九回極東オリンピック大會第二次豫選會の滿洲代表選手岡、多田、柴田、八重樫、米津、永谷、淺坂の七選手が林田體協主事に引率され、また

極東大會 の日本水泳軍のコーチャーとして内地に行く家族同伴の南滿ガスの小野田一雄氏等を乘せて出帆したが、これ等遠征する人々を見送る埠頭待合所はゴッタがへすやうな賑はい「シカッカリやれ」「頑張れ」「死んでもまけるな」の聲に送られ遠征の途に就いた、體協林田主事は語る

第二次豫選の期日は五種十種が十四、十五日その他が十七、十八兩日ですがシーズンの關係上滿洲の

豫選期日 を遲らせたので五種の米津君なんか充分の休養も出來ない始末だ、然し、第二次豫選には皆パスするだらうとは思ふが、何分こんな遠距離からの遠征なんだから内地の選手に比べると大分ハンデキャップがある、だが傳統的な滿洲の強味でうんと戰つて呉れるだらう淺坂君は是非大會に出て見たいといふので協會から推薦したので一行に加はることとなつた、鶴岡君は十日の船で立つ筈で

中の白眉 なほ第二次豫選會のレースと豫想されてゐる百、二百米に出場する岡敏次選手は語る

全力を盡して眞面目にやつて來ますよ、勝敗は別として選ばれた名譽のためにベストを盡しませう、私の目指す敵は慶大の阿武、早大出の南部、文大の吉岡だらうと思ひます

また極東の日本水泳チームの監督

小野田氏 は語る

こんなところに離れてゐるので内地の樣子はとんとわからないが、日本軍は比支には勝つだらうと思ふが比軍に可成り食込まれると思ふ、短距離も可成り強いし鶴田對イルデボーグの平泳の一騎打は必ず大向ふをうならすだらう、私の今度の内地行は來る世界オリンピック大會に行く日本チームをに如何コーチすべきやといふ協會からの相談等の要件を帶びて行くので極東のコーチの方は二次的なものです

また柔道軍の

關監督は

やつて來ますよ、昨日の御紙で山田師範が言つてをりますやうに私達は一致協同で全福岡の強敵を破つて來ますよと元氣で語る

皇太后宮 御挨拶 新御殿お移りで

【東京七日發電】皇太后陛下には六日目出度く新御殿大宮御所への御引移りを御終了遊ばされたので、七日午後一時四十五分御所御出門宮城に御參内、天皇皇后兩陛下に御對面御引移りの御挨拶あり、御祝品に對し御禮を言上遊ばされくさ〲の御物語りのうへ午後三時半宮城御出門還啓あらせられた

畏くも兩陛下 御常食に御麥飯 保健、衛生に御留意

【東京七日發電】天皇陛下には御政務ますく御多端にかゝはらず玉體いよ〱健やかにわたらせられるが、畏くも食糧問題にも御研究をそゝがせられ榮養上から御常食には七分搗（無砂）白米を召されてゐたが、數日前から畏くもこれに麥を混ぜさせ給ひ御常食と遊ばされることゝなつたこれは皇后陛下も御同樣で保健衛生に御留意遊ばされるは畏き極みである、それに從來は御洋食の方を多くお攝り遊ばされたが、最近は和食を多く召され、本月二十八日靜岡縣下御行幸の際には蔬菜、鮮魚をはじめ御常食米まで總て靜岡縣下の産物を召上がられる御思召であると承る

秩父宮の御來連を控へて けふ大連署が御警衛の豫行

ガンヂー氏逮捕で反英運動昂まり 示威隊各所で暴行

【ラングーン六日發電】ガンヂー氏逮捕に憤慨せる反英運動團は五日夜以來行列を作り隨所に示威運動をなしつゝあるが、示威隊の一部は舶來衣服を着用して通行する者を引捕へてこれを剝奪し篝火に投じて燒き捨てるなど暴行を働き、官憲は警官及び軍隊を出動せしめ鎭撫に努め居るも運動は大地震に脅かされたラングーン地方に引續き行はれてゐる

暴徒列車の顚覆を企つ ホーラーにて

【カルカッタ六日發電】印度各地反英運動の不穩なる形勢ある折柄本日ハグリ河を隔てゝ當市と相對せる鐵道の大集點ホーラーにて約三千名の暴徒の一隊が列車の脱線を企てたる結果、遂に警官隊は發砲するに至りイギリス人警部は重傷を負ふた

蘭貢地方民は戰々兢々

【ラングーン六日發電】ラングーンは地震に見舞はれ多數死傷者を出した折柄同地東北六十マイルのペグー町に六日火災、洪水相ついで起り猛威を逞しふしてゐる、また他の地方からも不穩の報道續々と到來し一般に戰々恟々としてラングーンの商業停頓の状態である

六千名は慘死か ペグーの慘状

【ラングーン六日發電】下緬甸地方大地震の中心たるペグー市は震災に續く大火および洪水のため全滅同樣の慘状に陷つた、通信交通杜絶し確報に接しないが全人口一萬餘のうち約六千は死亡し同市北方ペグー河鐵道大鐵橋は破壞せられてゐると

東北省の共産黨徹底的に掃蕩す
暴動計畫の眞相判明 けふ、五七記念日の奉天省城

【奉天七日發電】五月初めの各種記念日を利用して奉天に暴動を起さんとして支那憲兵司令部の手に逮捕された共産黨員は今日までに五十名に達し尚續々逮捕されつゝあるが、右共産黨員取調の結果

一、奉天附近には從來露支鮮人より成る反帝國主義同盟あり（現在會員百二十名主として學生）之れにハルビンを中心とする勞農黨滿洲本部及び上海を中心とする中國共産黨が合流して奉天に一大結社を作り東北四省を攪亂すべく準備中であつた事

一、而して五月初のメーデー、五三記念日（濟南事件）五四記念日（學生運動）五七、五九兩記念日（廿一ヶ條調印）の各記念日に學生勞働者を煽動する宣傳ビラの配布、講演をなし奉天を混亂せしむる

一、同時に大連、鞍山、撫順等に黨員を派遣し各地共産黨員と合同し支那職工を煽動し暴動を起す

等の計畫であつた事が判明し、張學良氏ほ、この際東北四省の共産黨を徹底的に掃蕩すべく各省各縣に嚴命を發した、なほ本日は五七記念日に當るので各種の集會を嚴禁し朝來奉天各城門に兵を配し通行人を取り調べる等嚴重なる警戒をなしてゐる

しこたま儲けて
歐洲での支那茶賣込みから 支那行商人ホク〱で歸る

七日出帆の榊丸に珍しい支那行商人が數名乘込んだ、一行は紹興生れの裘吉寶、上海の樊余慶他四名で一昨年の冬、支那茶の賣込みに歐洲に行つてゐたものであるが今朝着列車で來連、直ちに故鄕に向ふものである、何れも萬餘の現金を懷中に嬉々として乘船出發した一行を代表して裘は語る

支那 在來のお茶を約八種類をもつて佛國、獨逸、英國あらゆる國を廻りました、何分個人の商賣なんですから思ふ樣に行けず最初の間は販路擴張に隨分苦勞しましたが、低廉なのと東洋趣味が非常によろこばれてゐる際とてその後ずつと巧く行つて歡迎されました、眞實を云ふと商務總會邊りが後押しをしてくれたら一層巧く行くと思ひます、とりあへず一行は

故鄕 に歸りますが今度は新茶を持つてこの多再び渡歐するつもりでゐます、今あちらでは東洋に關する興味が恐ろしい勢で流行してゐるがこの茶の方でも今日本の茶と競爭狀態にあります

故粕谷義三氏告別式 けふ嚴かに

【東京七日發電】元衆議院議長代議士粕谷義三氏の告別式は七日午前十一時より青山齋場にて佛式により執行、濱口首相以下朝野の名士多數の會葬あり盛儀を極めた、本葬は八日午後三時鄕里埼玉縣入間郡豐岡町の朝泉寺にて營まれる

江木千之氏 容體氣遣はる

【東京七日發電】樞密顧問官江木千之氏は豫て胃潰瘍にて臥床中であつたが、最近病勢惡化し相當憂慮すべき容體に陷つた

船客墜落重傷

六日午後四時十分埠頭繫留中の第廿一共同丸第二番船艙より氏名不詳の年齡三十五六の船客が墜落重傷を負ひ人事不省に陷つたので大騷ぎとなり直に普愛病院にかつぎ込んだ生命危篤、懷中に大洋百五十五圓を有し所持品は相當のものをもつてゐたと

デ盃戰歐洲ゾーン 日本チーム、印度と對戰

【ロンドン六日發電】デ盃爭奪庭球戰歐洲ゾーン第一回戰に四對零でハンガリー軍を一蹴した日本選手は第二回戰に印度選手と對戰することゝなつたが、場所はロンドンの王立植物園コート、期日は來る十五日より十七日まで三日間と今日決定發表された

アイルランド モナコに捷つ

【ダブリン六日發電】デ盃庭球歐洲ゾーン第一回戰アイルランド對モナコ第三日は左のスコアで結局アイルランド四對一で勝ち第二回戰にて墺國と戰ふことゝなつた

マクワイア（愛） 一三—一一、〇—六、三—六、六—四、六—一 ランダウ（モ）

ロジャース（愛） 二—六、八—六、六—二、二—九 ガレッペ（モ）

質屋を襲ひ夫婦を殺傷 十里河附屬地に三人組强盜

【遼陽特電七日發】六日午後六時半ごろ十里河附屬地支那質屋徐廣山方に三人組入り來り、金側時計を入質したしと主人と談話を交へるうち拳銃を取り出し主人に向け先づ發砲足部に二發の盲貫銃創を負はせ、更に主人の妻の左乳部を射つて即死せしめたが主人も拳銃を取り出して應戰したので、賊は何物も取り得ず逃走した急報に遼陽本署からは泉警部ほか五名、守備隊から十餘名の兵士現場に急行犯人嚴探中

哈市の大火 損害十萬圓見當

【ハルビン特電七日發】本日午前一時埠頭八區鈴木商行附近から失火、午前八時に至るも鎭火せず損害十萬圓の見込み

喧嘩の面當てに井戸で飛込未遂

市内日新街二番地理髮業畢鶴擧の妻周氏（三）は六日午後五時半ごろ夫と喧嘩の末その面當てに日新街七番地中央道路にある井戸に飛び込み自殺を圖つたのを警邏中であつた日新街派出所王彥昌巡捕が發見し附近の者を呼び集め王巡捕は身體に麻繩を結びつけて井戸に降り周氏を救ひ出して夫に引渡した

無錢飲食

市内沙河口仲町七九西鐵一（三）は六日夜京町四六番地居住の前田一夫（三）と共に市内仲町二八明石カフエーにおいて無一文にて三圓八十錢の遊興をなし無錢飲食として沙河口署に突き出された

師範學堂修學旅行

旅順師範學堂本科女子部一年生一行十七名は並江、藤尾兩教諭に引率され來る十五日大連に修學旅行を試み滿蒙資源館、本社等各所を見學すると

1930年型 解けぬ謎の女性
代償の多きへ驀進する フラッパーの戀愛行進曲 （下）
何が彼女をそうさせた？

◆…彼女の半生は遊女にも劣る淫蕩史でつゞられて行つた、彼女は一種の變態性慾者であつたのである、まだ某重役の情をうけない頃、若い滿鐵社員と戀に落ち、カフエーダイヤで働くこと僅か三日で姿を晦まして終つた、それから間もなくコンパル、リリーを轉々として移り替つた、時の宮田警視總監の秘密搜査の依頼で、大連署の暗い留置場に數日保護をうけたのもその頃である、何んでも警視廳から手配された搜査依頼狀によると、東京の或る資産家へ二度の結婚に破れ傷いた心で嫁いだ彼女が、樂しかるべき新婚生活を僅か二十日間で、かなぐり捨て熱愛して呉れた夫に背いて他の男の下に走つた、娘時代の象牙の塔から夢見てゐた實現の結婚生活は餘りに冷たい墓場に等しかつた、第二、第三の結婚に破れた彼女の胸に深く刻み込まれたものは「どうせ短い人世だもの、面白おかしく暮すが花さ」――蝟集して來る若い男性の誰彼れなくに銀座のカフエーで强烈なカクテルをあほる日が續いた、彼女の五體に秘められた淫奔性が頭を擡げて來たのもその頃からである。

◆…大連署の留置場を出た彼女は某刑事の口添へで再びカフエーダイヤで働くことになつた、それは昨年六月初旬、アカシヤの香りがエロチックな初夏の夕べに紛々と漂よふてゐる頃……。一夜、彼女の情人だつた某建築設計師が、自慢氣に彼女を紹介したのが執拗な戀に身を燒く某社の重役大辻氏であつた、一目見た時大辻氏の心は動いた、代償の多きを望む彼女の戀はやがて大辻氏を自己籠中のものにしてしまつた其から毎夜をわかたずカフエーダイヤの一選を肥滿した大辻氏の姿を見受けた

◆…或は夏家河子行きの一等車のうちに、滿洲ホテルや、星ケ浦の奧深き部屋に屢々二人の姿を見受けるやうになつた、或る夜大辻氏が彼女をダイヤに訪ねたがタカ子は不在、その翌朝も行方が判らなかつた、大辻氏の胸は怪しく波打つて、八方搜すると、自分が屢々鬼する滿洲ホテルに若い男と痴情の世界を繰廣げてゐることが判つた、大辻氏の心は逆上した、ビールビンが飛ぶ、椅子が壞れて四散する、亂痴氣騷ぎの醜態にホールのシャンデリヤが苦笑を投げかけたことであらう、時にはタカ子に胸倉を取られ「色魔！私に染つした病氣をどうして呉るんだ」と物凄い痴和喧嘩に居並ぶカフエーボーイが呆氣に取られたことも再三ではなかつた、その度び毎に大辻氏は彼女のために數百金を投げ出してご機嫌をとるのであつた、たゞれた執拗な戀に捉はれた大辻氏は彼女のために毎月三井や鈴木呉服店で千圓に近い衣類を調達させられた、その度毎に彼女は内地ゆきを希望した、昨年九月うらる丸の二等船客で大學生姿の若い男性と甘い言葉を囁き合つて第一回歸國を企てた彼女であつた

◆…歸國後の彼女の行動は勿論知る由もない、だが行李二、三個にぎつしり詰込んだ高貴な衣類を一枚殘らず賣拂つて、元のおちぶれた姿で歸連再び大辻氏の懷に飛び込む彼女であつた。

◆…斯うした不可思議な行動が昨年九月以來、數回繰返された、彼女が朋輩に洩したところによると、内地には三、四人の情夫があつた、殊に彼女が神戸に着くと人目を避けつゝ出迎へる若い税關吏があつたとは某氏の實見談である「わたしの戀愛は一ケ月主義よ」と常にいふフラッパーな戀愛行進曲を彼女は完全に實行してゐるのであつた。

◆…謎の女性――タカ子は今は第六回目の内地歸國中である、やがて彼女のフラッパー振りを夜の大連の歡樂場に見出すのも近きであらう。

息武儀豫て大連醫院入院中の處藥石効無く七日午前一時十分死去致候間此段謹告仕候
追而葬儀は八日午後四時自宅出棺春日町大蓮寺に於て相營み可申候
大連市霧島町七六
父 安田万次郎
親戚 一同
友人 一同

艶色生膽秘譚 (104)

伊藤松雄作　河原縁亀太郎畫

謎の塔(七)

ぐつすりねこんだ五三郎、朝の光りが隙間をとうすと、パッとはね起き戸を繰つた。

「はアてな、どこもかしこも開けはらつていゝものかな」

昨日も別段戸はあいてゐなかつたお仙の居間、その入口につゝたつて考へこんだが、

「ままよ、あけはらつてきれいに掃除でもしておかう」

さう考へるとヅカ／＼入つていつた。

ユッとむせ返るなまめかしい雰圍氣に、

「うう、睏らねえなア」

五三郎思はず呟いたが、

「いけねえ、姐御は女ぢやァねえんだ、と、とんでもねえ、そんなことを想つた日にやア、どんな眼に逢はされるか知れねえや」

ここまで暗示がゆき屆いてゐたものと見える。

ブルッと身ぶるひして、眼にしみるやうな緋の長襦袢、衣桁にかゝつたも何故かから見てはならぬ恐ろしいものでもあるかの如く避けて、取散らされた品々をキチンと亂れかごへ納めると、新しい疊表を一層きれいに掃き淨めてその縁に濡れ雑巾をあてるのだつた。

「はアてな、何んの繪だらう、同じやうな人姿だ」

ヒョイと眼についたは違ひ棚にのせられた用紙羅の中、紅い描きあげた繪姿である。

おもしにのせてある刀鍔の文鎭とりのけると、まざ／＼と眼に映つたはまぎれもない似顏。

「や、左近様！いや右近様かな」

郷藩にゐた頃、主家へあれほど足しげく出入した二人ではあつたが、いまもつて辨別つかぬは双生兒の顏貌。

「はアて——」

腕をくんで考へこんでゐる五三郎の肩か急に重くなつたのでふりかへるとそこにお仙が立つてゐた

「あ、姐御、ゆるしておくんなさい、つい、ついこれが眼についたので——」

「いいよ、五三郎、だがお前、これを見たとき何とか云つたぢやァないかえ？お前御存知かい？この お武士を」

「へい……」

ついかうは云つたものゝ、左近とすれば妙香が許婚者、右近とすればいつたんは仇敵とねらつた對手、どちらにしても五三郎にとつては益もない人物、しかも二人の中どちらかがお仙と關係があるのかそれを確めずにはうつかりと喋舌れない。そのまゝ唇をつぐむだ。

と、お仙はぢれつたさうにまた訊ねる。

「御存知かい？この左近様を？」

五三郎はホッとした。

「左近様か！よしそんなら」

と、膝を進めた。

「へい、あの宮川左近様でゐらつしやいませう、手前嘗て武家奉公いたし居りました頃御同藩で、へい、信州高島藩」

「その後の御行方は？」

「たしか御浪人となつていまは江戸でお暮しとのみ承はつて居りまするが」

「五三郎、左近様に姿を逢はせてくれる手段はないものかねえ」

またしてもお仙は顏を赧めた。

「え？姐御を！」

「ああ、恥も忘れて打開けるよ。左近様には半年越、このお仙生命もいらぬと戀こがれてゐるのさ」

「へい……」

五三郎唖然となつたが、すぐと妙香がこと、それにつづいて左近ムラ／＼と起つて來たは俠客的な氣持。

「かしこまりました、譯アありません、姐御、きつと近いうちに左近様を手前この家へお伴れいたしませう」

五三郎はひどく確信ありげに大きくうなづいた。

春の映畫戰　漸く酣　次週は各館とも大物揃

春の映畫シーズンは四月を案外不振のうちに終り五月に入り第一週も天候にたゝられて氣勢が揚らず第二週に入り大日活の「巨人」と演藝館の「何が彼女……」が果然ヒツトして漸く最後の映畫戰が近づくと共に第三週は各館とも大物を揃へて俄然活氣を呈するに至り春のシーズン中の最も目覺ましい映畫戰を展開せんとしてゐる各館の陣容を見るに近來マキノ映畫を從とし主として洋畫に進出して來た常盤座にては高級ファンから久しい間待望されてゐたウーファ映畫「アスファルト」を上映し新しい名花ベティ・アーマン孃の人氣を以てファンの興味をそゝつてゐる。これに對抗して帝國館も亦洋畫進出の第二彈としてユナイト映畫ドロレス・デル・リオ主演の「ラモナ」を以てデルリオ黨を吸集せんとしてゐるが、ユナイト映畫の上映は久振りである。この二館の洋畫興行に對し大日活では次週は洋畫の鼠拔きをして恒例の日活春季特作品新舊兩部總出演の「大忠臣藏」全二十卷を上映し一本立興行を以て一擧凱歌を奏せんと策し、更に何等かの新しい興行法に出でる計畫らしく準備を進めてゐる、また「何が彼女を……」で果然今週をヒットした演藝館も亦從來の洋畫による特別興行から轉じて新興帝キネ作品を提げて雄飛を志し鈴木重吉監督のモンタージュ映畫といふ「踊る幻影」を上映し高津慶子を賣出さんとしてゐる。これらの各館の特別興行の成績は何處へ行くか、既に宣傳の前衛戰に入つて決戰は眼前に迫つてゐる

演藝日記

▲五月五日 一昨年の正月に泉虎をつれて來た米山氏が太夫元で遠山滿がこの中旬に大劇に來演することに決つたといふことから、思ひがけない人から遠山滿と小原小春の歸朝後のいろ／＼な話を聞く大日活では林氏が例によつて館主からの訓電を束にして「大忠臣藏」の作戰に耽つてゐる

平間氏の獨唱

五月の夜に淸新な歌聲が鳴り響いた、平間氏は今年もいつぱいの熱情で吾々ファンに呼び掛けて呉れた、平間氏は常に「滿洲は私の故郷です、私の拙い歌が滿洲音樂界のため何かの力にでもなればこれ以上の滿足はありません」と語つてゐるが、この氏の望みが年に共に遂げられて行くことは六日の夜でも明かである、氏は東京のオペラ研究團體として權威ある「ヴエルデイアーナ」のメンバーの重要な一人である、滿洲出身の氏がオペラ運動の尖端を勇ましく步みつゞけ、近く指導者として招聘したイタリーの名歌手ペレッテイ氏と共に「パリアッチ」と「カヴアレリア」の上演に滿都の視聽を集めやうとしてゐるのは愉快である、この準備がすつかり出來上つてゐるので今回の獨唱會の聽きものは最後の「カヴアレリア」である事は言ふまでもない

◇◇元祿快擧大忠臣藏◇◇

日活は五年前に尾上松之助主演で實錄忠臣藏を發表して當時全日本映畫界を完全に征服したが、日活ではその後春秋二季に恒例特作品を發表し來つたがその十本目記念映畫として五年後の今日再び池田富保監督の原作監督で製作したのがこの一篇である日活では五年前とその配役を比較し映畫手法の活用を見て如何にこの大忠臣藏が映畫忠臣藏の完全なものであるかを誇つてゐる、寫眞は片岡千惠藏の淺野内匠頭と梅村蓉子の瑤泉院【九日大日活上映】

ラヂオ

大連 JQAK　五月八日午後七時　神明高女の夕

▲挨拶　石碣綠
▲お話「内地旅行の感想」岡崎久美子
▲合唱「華語」(イ)浜花(ロ)圓舞曲　神明高等女學校內地見學團有志
▲ピアノ獨奏「ライトカヴアレリー」スッペ作曲　小林初子
▲獨唱「滿洲唱歌」(イ)星ケ浦(ロ)露西亞町波止場(ハ)沙河口難波　絢子
▲合唱(イ)たかあしおどり(ロ)ばふんころがし　滿洲唱歌集(ハ)母國を懷ふ　滿洲中華唱歌　神明高等女學校內地見學團有志
▲ピアノ獨奏「娘々祭ヴアリエーション」關山民平作　西村敦子
▲獨唱(イ)小羊(ロ)娘々祭(ハ)滿洲小唄　松原靜
▲合唱(イ)春歌(ロ)風(華語)(ハ)滿洲守備隊の歌　神明高等女學校內地見學團有志

東京 JOAK　五月八日午後六時三十五分

▲ラヂオ體操
▲天氣豫報
▲料理獻立
▲講演「憲兵創設五十周年記念に際して」憲兵司令官　峰幸松
▲連續講談(浪花三兄弟第二席)神田山陽
▲箏曲「風流艦長」伊東中光作曲(箏)伊東中光、合原とみ子、盛川滿
▲浪花節(村上喜劍)津田淸美

演藝新刊紹介

舞臺(五月號)　川村花菱氏作「ひぐらし」額田六福氏作「輝やく我等が旗手！」中野實氏作「赤鉛筆」岸井よし緒氏作「増補竹取物語」の戯曲四つ、渥美淸太郎氏「歌舞伎狂言の系統」岡本綺堂氏の「歌舞伎講義」の續稿その他（東京市外杉並町阿佐ケ谷舞臺社發行定價三十錢）

第六回滿日勝繼碁戰(林氏三回勝四回目)

二段 沐井上　二子 太市出

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

〇二一ヨの四　●二二ヨの五　〇二三カの五　●二四ヨの六
〇二五カの六　●二六ヨの八　〇二七カの七　●二八ヨの七
〇二九カの十七　●三〇タの十四　〇三一タの十三　●三二ヨの十四
〇三三レの十三　●三四レの十五　〇三五ヌの十七　●三六ヨの十三
〇三七タの十一　●三八ヲの十七　〇三九ワの十六　●四〇ヲの十六

▲滿水二段講評　白二十一以下廿七迄趣向ならんも既に十七の着手ある以上不贊成此手を以て(い)に頂け黒(ろ)なれば(は)に引いて白に有利又黒(は)なれば(に)に截り黒(ほ)白(へ)黒(と)白(ち)黒(に)に粘き白(り)黒(ぬ)白(る)黒(ろ)の時卅九又は卅九に掛りて打ちたし黒卅四は卅五に詰め折きする方宜しからず

—【2】—

赤玉タクシー　電話(ハヨヤレ)八四八〇番
高級新車揃
(大連檢番隣)

満洲日報

改造文庫に不景氣なし!!

改造文庫

百頁十錢

改造社の十錢文庫

定價

一頁の分量は約百頁以上五百頁とし定價は約百頁單位として拾錢とし其の冊子の頁數に應じて二十錢三十錢四十錢五十錢とす

○表紙進行中1は十錢、2二十錢、3三十錢を示す以下之に倣ふ

定價及び送料下表の如し

表紙背の符號	1	2	3	4	5	6
定價(錢)	一〇	二〇	三〇	四〇	五〇	六〇
送料(錢)	二	四	六	八	一〇	一二

夏目漱石著

坊つちやん 120版
親譲りの無鐵砲を徹頭徹尾通した坊ちやんの、松山中學時代の坊ちやん振り。名作「坊ちやん」の名前を知らぬ人は殆んどあるまい。本篇には坊ちやんの他「カーライル博物館」「文鳥」「倫敦塔」をも收む、現代日本文學中の逸品ばかりを收む。 2

草枕 100版
一智に働けば角が立つ、情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。兎角に人の世は住みにくい。」さういふ名文句から初まつた「草枕」は、文豪漱石の數多くの作品の中でも、とりわけ世に知られた名作。本篇には草枕の他「夢十夜」をも收む。 2

それから 100版
秘かに思へる女を友人の妻に世話した代助は、ある時自分の心持が女に明かしたてしまふ。三千代も亦代助が好きであつたが、今更どうすることも出來ない。やがて代助はかういふ自分の行爲を悔恨する(「三四郎」「門」と共に三部作を爲す。 3

高橋龜吉著 **經濟學の實際知識** 百版
(經濟學入門書としてこの書の如く判り易く要領をかいつまんで書かれた書は勘い。) 2

桑木嚴翼著 **哲學概說** 最新刊
(桑木博士の哲學概論は日本一だ。この書は博士の概論として最も平易で最も新しいもの) 3

プレブス・リーグ編 須川忠雄譯 **經濟地理概論** 最新刊
(經濟地理を平易にしかも要領よく書いた書は廣い世界にも、この書以上のものはない。) 3

社會主義の發展 1 ／ マルキシズム 1 ／ 辯證法的唯物觀 1 ／ 哲學の貧困 1 ／ 神と國家 1 ／ 婦人論 6 ／ エミール(上卷) 4 ／ エミール(下卷) 4 ／ 國家論 2 ／ 金融資本論 4 ／ 日本開化小史 2 ／ 日本經濟論 1 ／ 日本經濟學說の要領・經濟的帝國論 2 ／ 日本商業史 4 ／ 日本工業史 4 ／ リッケルト論文集 2 ／ 女工哀史 4 ／ 社會の進化と人の地位 2 ／ 幸徳秋水集 2 ／ 中江兆民集 2 ／ 財產起源論 1 ／ 組織論 3 ／ 三民主義 3 ／ 唯一者とその所有 6 ／ 全譯金融資本論 7 ／ 封建社會の研究 2 ／ マルクスの歷史、社會並に國家理論 7

國家觀 ／ 無政府主義と社會主義 ／ 財產進化論 ／ 勞働價値說の擁護 ／ 俳諧七部集 ／ 蕪村七部集 ／ 神皇正統記 ／ 奥の細道・芭蕉文集 ／ 北村透谷選集 ／ 樋口一葉選集 ／ 平凡 ／ 子規俳話 ／ 一握の砂 ／ 悲しき玩具 ／ 山陰土產その他 ／ 民謠集 ／ 獄中記 ／ 厭世家の誕生日 ／ 日輪 ／ 勞働者の居ない船 ／ 海に生くる人々 ／ 小公子 ／ ホワイト・ファング ／ 桐の花 ／ 川のほとり ／ 松の芽

海やまのあひだ ／ 立春 ／ 人間往來 ／ 楓の木 ／ 野原の郭公 ／ 原生林 ／ 空を仰ぐ ／ 國民歌謠集 ／ 舞踊詞集 ／ 背徳者 ／ チエホフ書簡集 ／ 句集 虛子 ／ 井泉水句集 ／ 一青年の告白 ／ 一週間 ／ 室生犀星詩集 ／ 千家元麿詩集 ／ 橫瀨夜雨詩集 ／ 修禪寺物語 ／ 少年の悲哀 ／ 聚落の人々 (以下續刊)

新選 菊池寛集 續篇

(長篇小說)海の中にて、若杉裁判長、身投げ救助業、(短篇小說)赤い白鳥、第二の接吻、噂の發生、盛岡にて、惡魔の弟子、病人と健康者、死者を嗤ふ、流行兒、特種、勝負事、M侯爵と寫眞師、非常、ある青年、道を訊く女、姉の覺書、マスク、安樂椅子、蝿フライ、第一人者、敵の葬式、群衆、勤者を責ふ話、ある敵討の話(戲曲)石穫山、歌舞伎若衆、夫婦妻、乳、鐵拳制裁、彼等の希望、相似、地獄のドン・ファン、原敬。

定價壹圓　送料二十錢

藤森成吉著 **何が彼女をそうさせたか?** (忽ち五十版) 普及版 定價五十錢 書留送料十四錢

龍膽寺雄著 **アパアトの女たちと僕と** 定價貳圓 書留送料廿四錢

作者はプロレタリヤ文學の暴風の中に絢爛たるモダン派文學を登場せしめ世論を囂々たらしめた新興藝術派文學の頭目、本書は新人の沈殿を編成せし斷然たる資本主義社會の爛熟の尖端・新鮮な近代感覺、科學・近代性と神經の快速の文明・ナンセンス・エロ・グロテスク・テンポの健康な明朗な・ジャズ・モダニズム・レヴュー・カクテル・これら近代感覺の誘惑に奔放新鮮な物質に溺る。全篇に漲る。

東京芝區愛宕下町　**改造社**　振替東京八四〇二

進增率能

TRADE MARK DETROIT TWIST. DRILLS

元輸入 ホーン株式會社

ドリルノ覇王 **デトロイト・ドリル**

1. DD印H.Sドリルは克く他製品の十數本に相當す
2. 切れ味正宗の如く耐力象の如し
3. 製法全く獨特なり乞ふ型錄を見よ
● 時代はハイスピードを要求す ●

總代理販賣 **鳥羽洋行** 大連市近江町

越卓力耐

登錄商標 亞鉛引平板 亞鉛引浪板

地球獅子牌

營業課目
鐵材、鋼板、管、棒、コ・ロ異型鋼、眞鍮、板、棒、管、線、燐銅、亞鉛引針金、平浪板、釘、鐵力板、建築材料及耐火煉瓦、錫、鉛、亞鉛、ニッケル、アンチモニー、ハビットメタル、電信、電話用機械及各種材料

本店 大連市監部通四十九番地
株式會社 **大信洋行**

支店出張所
奉天 大西邊門外路南
哈爾賓 道裡新城大街
長春 城內東三道街
錦縣 城內東街
天津 日本租界桃山町
大阪市 南區安堂寺橋通三丁目

品質本位の地球獅子牌亞鉛引平浪板

建築―設計―監督 構造―計算―鑑定

宗像建築事務所

大連市滿鐵商店街廣小路 電話三四九五番

工學士 宗像主一

學生用腕時計 新荷着

時計.指輪 其他貴金屬一切

興田時計店 本支店

浪速町 本店 電 六七三八 支店 電 三九七 一一番

資本金 壹千萬圓

大連市伊勢町六十九番地

株式會社 **滿洲銀行**

頭取 村井啓太郎

電話(代表)四二二一番 振替(大連)三三〇番

支店所在地 金州、普蘭店、貔子窩、鞍山、奉天、小西關、開原、公主嶺、范家屯、長春、吉林、撫順、本溪湖、安東、興隆街

黒松白鹿 酒界權威 灘辰馬本家釀 大連 白鹿商店

レッキス

あした……健やかな歡喜
ゆうべ……和やかな團欒
聖き榮養の一杯

發賣元 蜂ブドー酒本舖　販賣店 酒店・食料品店・藥店

秩父宮殿下奉迎

秩父宮殿下には今朝、陸軍大學學生の御資格を以て、軍事御研究のため御渡滿あそばされる。御資格の如何に拘らず、われわれ國民は、今上陛下、御次ぎの弟の宮殿下として、殿下の御來滿を、齊しく御歡迎し奉る次第であります。われら海外にあるものが、今日しも、今上陛下の御弟の宮殿下を拜することの出來ますのは、われわれの心の底から御迎へ申し上ぐる次第であります。

秩父宮殿下には軍職にあらせらるゝにも拘はらず、御趣味の多方面にあらせらるゝを拜するは、長くも、國民一般の渴仰するところであります。殊に「スポーツの宮様」として、青年の崇敬おかざるゆゑん、また殿下の御趣味の多方面より出來するところと拜するのであります。

殿下には今朝、御上陸あらせらるゝや、御視察、御見學に御多忙なる御日程なるにも拘らせられず、大連運動場において、親しく運動競技を台覽あらせらるるが如きは、如何に青年の血を湧かしむるかを拜するだに、有り難き限りであります。

秩父宮殿下におかせられては申すも畏き次第でありますが、いと平民的にわたらせらるゝと拜する。殿下の御行蔵は、常に國民一般の御親み、御敬慕、申し上ぐるゆゑんのものは、實にこの平民的にわたらせらるるに由るものと申さねばなりません。今次の御旅行におかせられましても、他の一般學生と共に、いと平民的に御起居あらせらるゝと拜するは畏き限りであります。

皇室に對しまする國民の觀念といふものは、申すも畏き次第でありますが、全く赤子の慈父慈母に比すべきものであります。すなはち義においては君臣、情においては親子の特殊な關係にあるのであります。而してわれわれ國民の、今日しも、今上陛下の御次ぎの弟の宮殿下を歡迎し奉るは、海外において、わが日本帝國の精華を發揚する次第となるのであります。

わが日本母國と滿蒙とは、歴史的に、地理的に、文化的に經濟的に、實に共存共榮の密接なる關係にあるのであります。今日、秩父宮殿下の御來滿を仰ぎ奉るも、またわれわれ國民が、この滿蒙にありて活動しつゝあるゆゑんも、みなこの特殊なる共存共榮の關係に由發するものと申さねばならぬのであります。そこにもまたわれわれは、今朝、秩父宮殿下を歡迎し申し上ぐる、特殊な意義の存在することを認むるのであります。

われわれは今朝、海外における日本國民として、秩父宮殿下を歡迎し申し上げ、御多忙なる滿洲の御旅行、御研究において、御愉快に、御健康にわたらせらるることを御祈り申す次第であります。虔みて今朝、御渡滿あそばさるゝ秩父宮殿下を御奉迎申し上ぐる次第であります。

義教費增額案はじめ 政府提案悉く通過す
野黨政友會、掉尾の追擊を試む
きのふ衆議院本會議

【東京七日發電】七日の衆議院本會議は午後一時二十五分開會、追加豫算案も壓倒的多數を以て豫定の通り通過し大風一過の感あるとはいへ、野黨は殘された唯一の重要議案、義務教育費國庫負擔一千萬圓增額案に對しなほ追擊を試むべく掉尾の論戰が展開された、好天氣に惠まれ傍聽は相變らず滿員の盛況である、貴族院傍聽席には鈴木喜三郎、小久保喜七氏等の顔も見え陸海軍將校數十名も熱心に傍聽した、開會直ちに日程に入り先づ

一、市町村義務教育費國庫負擔法中改正法律案（政府提出）

を上程、武内作平氏（民）登壇し特別委員會の經過および結果を報告したるのち質問に入る

鷲野米太郎氏（國同） 只今武内委員長より報告があつたが委員會の審議が不充分である、本問題は教育の根本方針に關することであるから輕々に實施すべきものではなく當然文政審議會に諮るべきであると思ふが政府の所見如何、第二に苟くも議會にて全額負擔主義を聲明した以上將來の義務教育を國家事業とするか、從來通り地方自治體にまかせるか、この根本方針を承りたい、第三將來における財源は果して確實なりや、震災地小學校貸附金、保險會社助成金等千三百萬圓の回收が出來ずまた東京、横濱の震災復舊利子補給七、八百萬圓を支出せねばならぬとせば二千餘萬圓の財源を必要とする、また五年度より實施すべき附帶決議まで附した救護法の實施も出來ぬ財政狀態でなほ義務教育費增額は必要がないと反對を唱へて降壇

濱口首相 第一、第二の質問は一括してお答へする、政府が國庫負擔金を增額する時は財政上の問題を考慮した上行ふべきで現在問題となつてゐるのは一千萬圓の增額問題である、將來全額負擔が實際問題となつたならお尋ねの文政審議會に諮る件は考慮する、救護法は六年度豫算編成の際充分考慮する

井上藏相 保險會社助成金は毎年完全に返納を受けてゐる、小學校貸附金も財政計畫には償還の出來さうなものだけを入れてあるから回收は確實である

鷲野氏 首相のその場限りの答辯には滿足するものではない民政黨は野に在る時は勇敢で一度朝に上ると何一つ出來ない

かゝるので民政側「何を云ふ」と樞府改革問題等を持出し喰つて騷ぎ立て濱口首相も「答辯の限りに非ず」と一蹴しいよいよ討論に入る

增額は獨り富裕都市を利益せしむるのみ
數字を擧げ岡田氏肉薄

岡田忠彦氏（政） 國庫負擔一千萬圓增額の財政問題につき委員會とは別個の方面より述べる（とやれば早くも與黨側より彌次が飛ぶ）委員會にて一千萬圓の經常歲出を剩餘金で賄ふことを誇りたる質問に對し井上藏相は歲入歲出概計表を展げて答辯されたが、かゝる一片の紙片を示したゞけでは說明にならぬ概計表を見るに六年度には五十五萬圓、七年度には六十四萬圓八年度には八十四萬圓の剩餘しかない（と財政計畫の基礎薄弱なるを數字を擧げて指摘し）五年度より實施すべき救護法も行はずして何が故に獨り義務教育費國庫負擔增額が急を要するか、吾人の解し得ぬところである、また一千萬圓を全國一萬二千町村に割當てゝどれだけ政府の豪語する如き負擔輕減となり得るか、一村で二、三百圓、多くとも四、五百圓が地方民の負擔輕減にどれだけの影響があるか（と述ぶるや野黨側「嘘を云ふな、一町村八百圓平均だぞ」と彌次る岡田氏更に）國庫負擔割當額に相當する家屋稅その他の地方稅減稅に當つては臨時市町村會に附議せざるものなりとの内相の通牒は地方自治を破壞するものなり（と國庫負擔增額と地方負擔輕減とが事實上極めて困難なるを指摘した後）政府は義務教育費全額負擔を聲明してゐるが、かゝる教育制度の根本に觸れる國策上の大問題を聲明する前に政府は何故輿論に問はなかつたか、しかも全額負擔聲明の根據の說明を求めても首相は委員會にて何等說明が出來なかつた、更に增額は貧弱町村に何等惠まれず獨り富裕都市を利益せしめるもので黨利黨略以外何物もない、しかも無爲無策の政府は緊急施設を要する中產以下大多數國民の生活不安除去、失業救濟には何等誠意なく、共產黨よりも危險なものである

と結べば、野黨一齊に拍手を浴びせ與黨の騷然たる野次の裡に降壇

反對するものは農村に歸れ
增額の好影響を重視せよ 增田義一氏の贊成論

代つて贊成演說を試むべく民政黨より

增田義一氏 地方財政の窮乏は明白な事實で此點から義務教育費國庫負擔增額に依り地方民負擔の輕減をなすは必要である、一千萬圓と云ふが町村に割當て八百三十餘圓となるから決して尠少でない、且つ補助を國家から受けると云ふことは地方小學校の教員に好ましい精神的影響を與へる（とやれば「負擔輕減とは違ふ」と政友會側喧々囂々）緊縮節約時代に國家がこれだけ奮發するは教員も地方民も感謝するに違ひない、小學校教員は增俸要求の決議をやつてゐる（とやれば「見ろ增俸だ」と彌次られ增田氏も「俸增でなかつた、取消す」と訂正）全額主義は財政に餘裕を生ずるに連れ實現して行くものである、教育の眼目は人間らしい人間を作るに在り、此度の擧が教員に感謝の念を與ふる精神的好影響を重視せねばならぬ（など辯じ立てるが政友依然騷ぎ立てる、增田氏平然として）義務教育費負擔增加は軈て高等小學校教員にも均霑されるであらう、而も

一瀉千里に政府案可決確定

藤澤議長 これを以て本案の討論は終結しました、直に第二讀會を開くことに異議はありませんか

と諮り多數を以て決定、この時與黨の進行係

岡本實太郎氏（自席より） これより直に第二讀會を開かれんことを望む

と議事進行を間違へ「それは何だ岡本落第」と政友手を打つて彌次るやら喜ぶやらの騷ぎの裡に藤澤議長も野黨の面々に突込まれて第二讀會と第一讀會と取違へて又復大笑の裡に更に角原案のまゝ多數を以て可決確定、次で

一、輸出補償法案（政府提出）を上程委員長

岡崎久次郎氏（民）委員會の經過報告をなす、野黨は半數以上退席彌次は盛んなるも滿場氣拔け氣味、次で質問討論通告なきため直に第二讀會に入り

岡本進行係 之より第二讀會を開き第三讀會を省略して委員長報告通り可決確定されんことを望みます

と述べ右案も可決確定、次に

一、賠償金特別會計法中改正法律案

一、製鐵所特別會計に於て大藏省預金部又は株式會社日本銀行、横濱正金銀行又は株式會社日本興業銀行に對する債權の讓渡を受くることに關する法律案

右政府提出二案を一括上程委員長池田敬八氏（民）委員會經過を報告あり報告通り可決確定、次に

一、關稅定率法中改正法律案（政府提出）を上程委員長

永田善三郎氏（民）の委員會經過の報告ありて報告通り可決確定之にて散會時に午後三時三十八分

けふの兩院 議事日程順序

【東京七日發電】八日の兩院議事日程順序左の如し

貴族院 午前十時本會議義務教育費、輸出補償法、關稅改正、賠償金特別會計、製鐵所會計法等政府案を上程、委員附託とし、朝鮮私鐵法案の委員長報告あつて可決次で國務大臣に對する質問に入り森田福市、坂本俊篤男の質問演說あり、なほ午前十時より第一回豫算總會を開き三井清一郎、井上清純、長岡隆一郎氏等質問する

衆議院 午後一時本會議、開會、婦人公民權案を上程、次で治安警察法改正案審議後時間あれば尾崎行雄氏等提案の小橋前文相奏請に關する問責決議案を上程する、其の他決算、請願の各分科會が開かれる

婦人公民權案 政府は反對

【東京七日發電】政民兩黨有志より提出された婦人公民權案は八日の衆議院本會議に上程されるはずであるが、これに對する政府の意向はその趣旨には贊成であるが、提出された政、民兩派の案の内容についてはなほ考慮すべき點あり政府としては反對せざるを得ぬ、併し政府に於てももとより研究の上速かに實現し得るやう適當の方法をとりたいと思ふ旨を安達内相より述べて婉曲に反對するに決した

政府問責案 反對演說者

【東京七日發電】民政黨は八日の衆議院本會議に於て婦人公民權案及治安警察法改正案上程後、時間の餘裕あれば尾崎氏提出の政府問責案の上程を許す意向であるが、當日これが出來ねば十日の本會議に上程のはずである、而して右に於ける反對演說者は左の諸氏に決定した

廣瀬德藏、戸澤民十郎、藤田若水、工藤鐵男

大權の干犯 軍令部の同意なくば
第五十議會における政府の答辯要點

【東京七日發電】七日の貴族院本會議に於て池田長康男と濱口首相との質疑應答中、統帥權問題に關し問題となつた第五十議會（加藤内閣）における塚本法制局長官の内閣を代表してなしたる答辯中の要點は左の如くである

憲法第十一條の統帥權は所謂帷幄の大權であつて第十二條の大權を包含しないものと解してゐる尤も第十二條の大權は第十一條の大權と緊密の關係を有する條に依り其の行使の上に於ては第十一條の大權の作用を受くるものがあると云ふ事をお答へする

即ち右の答辯中「其の行使の上に於ては第十一條の大權の作用を受くる」と云ふ事は即ち第十二條に依る兵力量の決定等には總て軍令部の完全なる同意を要するものであつて、所謂作用を受くる以上は法律の解釋上第十一條の統帥權は第十二條に對し權力を持つものであるから、今回の軍縮協定に於て政府が單に軍部の意見を斟酌したのみでは不備であつて軍令部の完全なる同意がなければ大權干犯となる事を明瞭にしてゐるものである

第五十議會當時の答辯解釋

【東京七日發電】池田長康男の質問によつて問題となつた第五十議會における當時の塚本法制局長官の答辯を當時の閣僚であつた濱口首相はじめ幣原、宇垣、財部の各大臣が現在に於ても當時の解釋をそのまゝ認むるや否やは重大な注目を惹くに至つたが、當時憲法第十二條は第十一條の作用を受くるものであるとの重大な答辯をなさしめた當の質問者花井卓藏博士は左の如く語つてゐる

當時の自分の質問に對し内閣は宇垣、財部の陸海軍大臣が協議をなしこれを閣議に諮つて解釋を決定したうへ法制局長官をして答辯せしめたるものであるから本日首相が第十一條と第十二條の關係につき曖昧な言辭を弄して答辯せるが如きは甚だ不當であつて濱口首相として當然肯定すべきものであることは明瞭である

統帥權問題 首相の答辯

【東京七日發電】七日午前貴族院本會議に於ける池田長康男の質問に依り問題となつた統帥權に關する濱口首相の答辯（速記）左の如し

第五十議會に於ける當時の内閣が憲法第十一條について議員の質問に答へた趣旨を此内閣は變更するかと云ふ質問であるが、之は御考慮を願ひたいと存じますが、その當時の内閣に於て答辯した如く現内閣に於て全部之を肯定し又は全部之を否定すると云ふが如き確定的のお答は出來ません（中略）此二箇條の關係を直裁明確に區別して學究的の答辯をすることは非常に困難である、さりながら大體に於ては第十一條と第十二條との區別は立て得ることであらうが池田男の云はれた如く相互に作用する場合がある、從つて此二者の關係は極めて微妙であるので私は容易に只今の御質問に對してはつきりした御答辯を差控へることが適當であると思ふ

陸相の答辯は必要なし

【東京七日發電】七日の貴族院本會議に於て池田長康男より第五十議會に於ける塚本法制局長官の說明を是認せらるゝやといふ意味の質問を宇垣陸相に提出したので、陸軍省では政府と種々打合せをした結果首相の答辯を以て足れりとする見解に一致した、從つて陸相は答辯しない事になつたわけである

義教費增額案 貴院も通過見込

【東京七日發電】義務教育費增額案の貴族院に於ける形勢は反政府系の策動が此の一點に集中されてゐるため政府としても樂觀を許さず極力諒解に努めると共に情報の蒐集に努めてゐるが、委員の定數は十五名に決したるが研究會に於ては前田利定子を委員長に推薦せんとの議あり鈴木喜三郎、山岡萬之助氏等の策動露骨となり來りたる爲め政府は前田子を委員長とするは不利なりとし極力反對したる結果、目下の處では大體政府側に有利に展開し結局火曜會側若くば伯爵團中より委員長の推薦を見るものと豫想し然る上は大體に於て會期中に審議終了し通過を見る事となるであらうと觀測してゐる

前文相奏請 責任決議案 政友で支持

【東京七日發電】政友會は七日院内に代議士會を開き八日の本會議に提出される尾崎行雄氏の小橋前文相奏請の責任に關する決議案が上程された場合には黨議を以てこれを支持するに決した

十四日に閉院式 十三日までに全部を審議

【東京七日發電】貴族院に廻附された昭和五年度追加豫算案は八日より三日間總會の審議を續け十一日午前分科會、午後總會で決定のうへ十二日の本會議に上程可決し十三日の最終日に於て義務教育費その他の法律案を上程審議のうへ可決する順序であつて、たゞ義務教育費の委員會審議が遲延する模様であるが、政府側ではこれも最終日までには審議を終了し得るものと見込んで居るから會期延長の必要なく十三日を以つて貴衆兩院とも審議を了し十四日午前十一時閉院式を行ふ豫定を以て進んでゐる

盜犯等防止委員會

【東京七日發電】盜犯等防止及び處分に關する法律案衆議院特別委員會は七日午前十時三十分開會渡邊法相の理由說明あつたが故粕谷義三氏告別式に政友委員出席のため直に散會した

十三日最終日に總括的不信任案
政友會の作戰決定

【東京七日發電】政友會は既に衆議院では豫算案も議了し義務教育費その他諸議案も七日片づき論戰は一段落を告げたので今後は專ら政治問題を提げて積極的に政府の本壘に突擊すべく本會議も後八、十、十三の三日に過ぎぬので此間如何なる作戰に出づべきや講究中のところ大體の意嚮を綜合するに八日本會議に尾崎行雄氏より提出する小橋前文相奏請責任に關する決議案にはこれと合流して廣岡宇一郎、牧野良三兩氏を立て綱紀肅正問題につき政府を突き十日には政府の財政々策更改に關する決議案を提出して政府の金解禁措置、緊縮政策、不景氣對策、失業問題につき反對し最終日十三日にはいよいよ總括的不信任案を提出―統帥權問題、軍縮問題、綱紀問題、選擧干涉問題の秕政を鳴らしその間貴族院とも相呼應して作戰に遺憾なきを期するといふに決し、只總括的不信任案は犬養總裁の今日まで反對のための反對を避け政策問題を以て進むべしとの意見からなほ多少異論あるも結局提出される模様である

財部全權滿洲里着
在留邦人驛頭にて安着を祝福
健康を害し哈市では面會謝絶

【滿洲里特電七日發】昨年十一月三十日横濱を出發して以來五ヶ月軍縮の重大使命を果し、四月廿三日一足先きにロンドンを出發した財部全權は夫人同伴一行十名は本日正午滿洲里到着、驛頭にはわが領事館員、居留民代表、大朝、大毎、電通、滿日の各ハルビン特派員の外小學生は日の丸の國旗を翳して出迎へ、車中シャンペンを拔き一行の安着を祝した、斯くて一行は午後一時發ハルビンへ向つた財部全權は健康を害しハルビン滯在中は一切面會を謝絶すると

帝國に有利と認め條約に調印して來た
進退問題其他は歸朝後決める
財部全權元氣で語る

【滿洲里七日發電】財部全權はシベリヤ旅行の疲れも見せず大元氣で語る

今回の會議で五ヶ國全權は終始和氣靄々裡に腹藏なくその意見を披瀝討論した、軍縮の大事業に一新紀元を來し且つ國際協調の實を擧げ條約を纏め得た事は帝國の上から見て兎に角結構と云はねばならぬ、尙ほも當初の所期に反し完全なる五ヶ國條約を得なかつたのは遺憾であるが然し軍縮の大事業は一氣呵成に出來るものでなく步一步之が實現に向つて進むべきものと信ずる、條約の**内容に**就ては歸國の上政府に報告し又若槻全權と共に上奏せねばならぬ爲めそれに先だつて深く其の内容に立ち入り所見を述べる事は其の時期でないと思ふ、勿論帝國の所期の主張を貫徹しなかつた事は事實であるが、從つて國防上の見地から不滿足であるとの意見も出るであらう、然し國家内外の情勢より考へまた條約に附せられた保留的條項とに鑑み之れを締結するを帝國に有利なりと認め調印して來た次第である、軍令部長の帷幄上奏うんぬんの事は自分も耳にしてゐるが其の内容が如何なるものであつたかは全く承知してゐない、會議中我々全權の間に種々**議論を**鬪はした事は勿論であるが之れは内輪の研究であつて一旦帝國として對策を決定した以上一致協力して之れが解決に當つた事はもとよりである而してこの間若槻全權の苦心と他に對する我主張貫徹のため撓まざる努力とは到底尋常一様のものでなく眞に敬服して已まない處である、協定に對する不滿の點は協定中現下の軍事計畫に關するものでなく五年先きの問題であり且つ現下の重大國際關係に鑑み言明の限りでない又余の進退問題其の他の諸問題に關しては歸朝後政府同僚と篤と熟議の上決する考へで只今何も考へてゐない

財部全權南行豫定

【長春特電七日發】歸國の途にある財部海相は來る九日午後三時十七分長春着直ちに南行すると

總領事の歡迎宴

【ハルビン特電七日發】財部全權夫妻一行に對し八木總領事は八日午後官邸において歡迎晩餐宴を催すと

海相の歸京は十五日ごろ

【東京七日發電】財部海相は七日滿洲里に到着そのまゝ歸國を急げば十一日夜入京することが出來議會に間に合ふわけであるが、政府はこれまで議會に對しては首相が海相事務管理として答辯をなして來る關係上、財部海相が議會に出席することゝなれば目下問題となつてゐる統帥權に關し答辯の一致を缺ぎ閣内不統一を招來する虞あるとで、政府としては此際海相の歸京を遲らせ議會後に入京せしめて海軍協定の善後策即ち政府對軍令部並に海軍省對軍令部の政治的問題を處置せんとするものゝ如くである、從つて海相は京城に於て大先輩にして政治家たる齋藤總督と會見し、海軍協定の顛末を詳細に報告すると共に此際海相の執るべき處置並に自己の進退問題等につき示教を受け議會後歸京することゝなる豫定で、目下の處海相の進退は齋藤總督との會見並に十五日ごろ歸京、首相及軍令部長との會見後に具體化するものと見られてゐる

露都、哈爾賓間を 旅程を七晝夜に
ネグロ長春間に直通列車 オデッサ會議に附議

【ハルビン特電七日發】歐亞直通列車の滿洲里乘換を廢しネグロ長春間をブッ通し運行を近く實施すると報ぜられてゐるが、これは一九二五年の第一回會議に東鐵から提案された際支那政府は露支の政治的立場から反對したもので、今回のオデッサ會議に再び附議されたが果して支那側が承認するや疑問である、尙直通列車を現在より二十時間短縮する案は、わが鐵道省から東鐵に提議し承諾を求めてゐるが實現の曉はハルビン、モスクワ間の旅程は七晝夜となると

大平副總裁 松田拓相訪問

【東京特電七日發】大平滿鐵副總裁は六日正午衆議院に松田拓相を訪問し上京の挨拶を述べたが、七日午後一時更に訪問、滿鐵の今期業績、臨時業務調査委員會における職制、傍系會社整理其他の審議内容及び經過を報告し且つ滿洲の近狀についても說明するところあつた、副總裁はなほ八日朝十一時頃同じく院内で井上藏相と會見し上京の挨拶を兼ねて同樣の報告をなし且つ問題の昭和製鋼所その他の件につき打合せを爲す筈

小日山滿鐵理事 辭令發表さる

【東京七日發電】辭表を提出した小日山滿鐵理事に對し本日左の如く辭令の發表があつた

南滿洲鐵道株式會社理事 小日山直登
免南滿洲鐵道株式會社理事

葫蘆島起工式 來廿五日擧行

【奉天六日發電】葫蘆島築港の起工式については築港準備委員會で打合せ中の處來る廿五日擧行することになつたが張學良氏も出席する筈で同地治安維持のため曹魁元を隊長に部下五百名を率ゐる五日大虎山發葫蘆島に向はしめたと

青島、芝罘 兩稅關差押

【北平六日發電】天津海關差押へ問題に關し關係國公使はまだ會議を開いてゐないが、絕對反對の强硬態度を執る模樣はないので山西側では此形勢を看取し近く石友三軍に依つて山東占領の際は直に青島、芝罘兩海關の差押へを實行すべく準備を開始した

セ將軍日本へ

【天津特電七日發】セミヨノフ將軍は當地にて何事かを策してゐたが支那側の信用も薄らいた今日相手にする者もなく七日出帆の船にて孤影悄然として離津した、氏は横濱に赴き靜養すると語つてゐた

經調第四部委員會開催 九日ホテルで

關東廳第五回經濟調査會第二號諮問案第四部委員會（畜產加工、硫化染料、硫化曹達、硝子工業）は來る九日正午から大連ヤマトホテルに於て開催されることゝなつた

化學工業の大博覽會 明春東京で開く

復興帝都の春を飾る社團法人化學工業協會主催の第三回化學工業大博覽會は明春三月二十日より五月十八日まで六十日間恒例により上野公園不忍池畔に於て盛大に開催されるが、同會には内外化學製品及び同製造用各機械器具等萬國の近代化學文明の粹が展示さるゝ筈で、主催者側では早くも各方面に出品方勸誘を開始し、滿洲關係では關東廳、滿鐵に特設館建設方を依賴して來た、今回は時恰も國產愛用化學戰線思想の喚起、普及を要する時機に直面してゐるので、内外製品の比較研究や發明精神涵養の資とする爲め前回より一層大規模の博覽會を開設すると力んでゐる

滿鮮神職大會

滿洲神職會では來六月三十日午前九時より滿鐵社員倶樂部で殉職神官の招魂祭を、同十時より同會創立十周年記念式を、更に午後は二時より第二回滿鮮聯合大會を開催すると、尙當日は朝鮮より二十餘名出席する由

安閑子

全滿洲對全福岡の對抗柔道戰は十一日福岡宮崎八幡宮龜山天皇銅像前廣場の臨時道場において擧行されるが▲同場所は有名な敵國降伏の額のかゝつて居るところで福岡軍この額の御威光で一擧に全滿洲軍を擊破しやうといふ計畫ださうな▲同試合に間に合ふやう岡部平太氏時代のトップを切り航空會社の飛行機で行く計畫を立て先の日曜わざわざ航空會社にたのんで金州くんだりまで練習に出かけたところ約七分試乘後の陸の神様岡部氏の顔が蒼白く▲後日曰く「いやもう止めた」と。知る人ぞ知る、岡部氏は瀨戸内海でも船醉ひする體質、結局陸の神様は海と空とは苦手といふことになる。

本日廳報及廳報附錄を添ふ

特產

定期後場 ▲大豆（保合） [illegible]

現物後場 [illegible]

錢鈔

定期後場 [illegible]

現物後場 [illegible]

商品

後場 [illegible]

神戸特產（七日）

品目	値
大豆現物	[illegible]
先物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
先物	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄
五月	二七八七
六月	二八〇三
七月	二八三九

神戸期米

限月	後場寄
五月	[illegible]
六月	[illegible]
七月	[illegible]

東京期米

限月	後場寄
五月	[illegible]
六月	[illegible]
七月	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄
大株新	[illegible]
大紡新	[illegible]
鐘紡新	[illegible]
日糖	[illegible]
郵船	[illegible]
東新	[illegible]

東京株式

銘柄	後場寄
東株新	[illegible]
東株品中先	[illegible]
信中先	[illegible]
新	[illegible]
中先	[illegible]

東京株式（五品）

寄値	不申
引値	不申
高値	不申
安値	不申

滿日地方版

奉天

新鋭の奉天滿倶 全長春軍と試合 來る十一日新球場で

野球シーズンを前に控へ新鋭の陣容を整へ猛練習を續けてゐる奉天滿倶では大年勝頭の試合としてオール長春軍を迎へ來る十一日午後三時から新公園グラウンドに於て野球戰を試みることゝなつたが奉天滿倶側のメンバー左の如し

日村。西村。原、柳近　1 2 3 4 5 6 7 8 9　原本田　松原　沖　香肥　青木　中塚　中高　戸野　瀬谷　油谷

尚右の中柳原君は甲子園に出場の四國代表チームの投手、西村君は奉中、松本君は高松中學、沖君は同志社大學、高畑君は高松商業出身の何れも新進選手で今回初試合としてファンから多大の期待を以て迎へられてゐる

密行巡捕に突如發砲 軍人上りの强盗

六日午前四時頃奉天署巡捕三名が市内密行中浪速通五番地先に差掛つた際擧動怪しい一支那人を認め誰何するや矢庭にローヤル拳銃を取出し發砲せんとしたのですかさず三名共飛鳥の如くとびつき大格闘の上逮捕したこ奴は吉林省生れ無職齊福臣(二三)と稱し軍人上りで衣食に窮し强盜を働かんとしてゐたもので拳銃に二發の實包を裝塡してゐたと餘罪取調中

小作人四十名が總領事館に陳情 邦人が水利税を徴收して水利局に納めぬため

撫順滿蒙農業公司小作人約四十名は六日朝奉天總領事館に押寄せ同公司側の不當な處置を訴へ是非とも聞いて與と陳情する處あつたがその經緯につき聞くに右農業公司は田村、古賀、野中等によつて經營され鮮農二百五十名は昨年八月一萬五千圓で小作權の讓り渡を受け小作人となつてゐるが鮮農より小作料及び水利料を徴收しながら支那側水利局に水利税八百圓、水溝工事費八百圓その他合計二千圓を納入しない爲水利局では送水せず時既に播種期に入つてゐるので之が納入方を再三請求しても納入する模樣がないので遂に其代表は大擧して總領事館に出頭し之が解決方の陳情をなしたものである之に對し總領事館では同公司關係者の出頭を命じ速かに水利税を納入し送水するとの當然なる所以を說き實行方を嚴達する處があつた

巡警が邦人に暴行

五日午後五時頃小西關賀商田中直十郎方使用支那人二名が錢湯に赴く途中第四公安分局の巡警に身體檢査されたので田中の妻女がこの二人は自分の使用人であるから決して怪しいものではないと辯解するも聞かず巡警は却つて暴言を吐くため主人が現場に出かけ解決せんとした處巡警は不法にも長銃を以つて田中に暴行を加へ全身に數ケ所の打撲傷を負はした總領事館警察署からは直に係員が第四分局に赴きその不法につき嚴重抗議をなす處あつた

無分別の男女家出

自由の活舞臺を支那に求め生きて百萬の富を作るか死して滿洲の平野に屍をさらすか……といふ理想と決心を抱いて遙々滿洲に出奔した一靑年廣島市愛宕町二丁目岩本方三男忠(二〇)は昨年十一月三日不品行なるため親に勘當されたのに憤慨したためか松本商業五年生の在籍も擲に振つて覺悟の手紙を父と兄に屆けそのまゝ行方を晦ましたので目下搜査中であるが彼には同市矢賀町江川はな子(一七)といふ戀人ありはな子も十一月三日家出したまゝ行方不明となつたので兩人相携へ滿洲方面に自由の天地を求めて出奔したのではないかと云はれてゐるはな子は昨年廣島の安田高女を卒業したが親の監督不行屆きのため多少不良性を帶びてゐたと

電線泥棒 一名を倒し二名を逮捕

奉天文官屯間に於て電信電話の盜難事件が頻發するので守備隊では極力犯人搜査中の處五日午後九時頃文官屯南方千五百米の地點にある電柱に上り電線を切斷中の支那人三名を發見し直に取押へんとした處彼等は頑强に抵抗を試みるので已むなく一發を浴びせて倒した他の二名はその隙に乘じて暗に紛れ姿を消した奉天署から檢分のため太田警部補が現場に出場したが逃走せる二人の犯人も引續き嚴探中である

町の便り

奉天署管内における徴兵檢査は高木檢査官出席の下に六日から春日小學校講堂で開始された、六日は撫順、本溪湖、七日は奉天の大部分、八日は奉天の一部、開原、鐵嶺、遼陽の順に行はれる

◇

福岡縣若松市西村伊藏方抱藝妓喜代羽事一村あき(二四)は同市共和生命保險會社代理店吉田利一方店員竹下一郎(二八)と去る三月廿六日手に手を取つて滿洲方面に駈落した形跡があるので目下搜査中であるが竹下は本店より代理店に送つて來た保險料を横領しあきは前借二千圓を踏み倒したものであると

人事

▲宮崎關東軍々醫部長　五日來奉▲時乘少將(陸軍事攻科附)一行十五名　同上▲鈴木鐵道事務所長　五日歸奉▲寺田撫順署長　五日夜來奉六日歸撫▲吳教育廳長　六日朝歸奉

安東

滿鮮に冠たる大公園計畫 鎭江山裏山六萬坪を今回滿鐵が買込む

滿鐵では國境の勝地鎭江山を滿鮮に冠たる大公園たらしむべく各種の設備を急いでゐるが、前年度計畫された山頂を圍繞するドライブ道路は既に七分通り完成し、ゴルフリンクより水源池方面の道路も測量終了し近く着工の運びとなりおそくも今秋までには理想的な大道路が完成の筈である、又裏山一帶からゴルフリンク附近にかけ約六萬坪の地權を滿銀から買收し諸種の設備を施し、表裏兩山の散策を自由ならしむる大計畫を樹て着々準備を進めてゐる

立退問題で紛爭が起る

別項の如く滿鐵が鎭江山裏山六萬坪の地權を滿銀より買收したところ端なくも同地域内に居住する支那農民約廿戸、鮮人農民約三十戸と地方事務所との間に紛糾が起り二三有力者は双方の仲に入り調停に努めてゐる模樣であるが、居住鮮人にして移轉をせぬ場合は斷乎たる處置をとると當局では語つてゐた

兒童デーに體育會開催 十一日六道溝運動場で

滿鐵社會課では全滿一齊に來る十一日を期して春季兒童デーを擧行する準備中であるが、我が安東では當日午前七時半迄に大和、朝日兩校庭に參集八時校門を出發安東神社に參拜、それより六道溝新設トラックに繰込み體育會を催す事になつてゐる、當日のプログラムは左の通りである

▲百メートル競技男女共▲二百メートル競技男子▲四百メートル競技高等生▲四百メートルリレー男女各四組▲八百メートルリレー同上

各リレー競技は大和、朝日、普通各校の對校競技となつて居るから興味の中心と觀られてゐる

庭球協會本年度大會

安東實業庭球協會は三日午後七時半より商議に於て本年度第一回代表者會を開催會長、理事、名譽會員推薦の件、役員、幹事選任の件、本年度豫算の件、本年度開催すべき大會の件を附議したが、豫算は保留として本年度の大會を左の如く決定、各關係方面に交涉中である

五月十八日　實業庭球大會
六月一日　オール安東トーナメント
六月四日　個人選手權大會
六月十五日　全安東對全新義州對抗試合

安東滿倶の雪辱成る 兼二浦三菱軍との野球試合

安東滿倶では四日西鮮の雄兼二浦三菱軍を驛前球場に迎へ、安東に於ける本シーズン最初の對外野球試合を決行した、試合は田宮球今西兩氏審判の下に三菱先攻にて二時半より開始、三菱軍は二回と四回に一點宛を得たに反し安東滿倶終始敵を壓迫し六回に一擧四點七回八回に各一點を入れ遂に六A對二を以て安滿快捷す

バッテリー(三菱)石川、館、荒井(安滿)山岡、酒井

寄附電話申込殺到す

新義州郵便局本年度寄附電話豫定數は二十一個であるが、四日までの申込數約三百名に近く十日の締切までには五百名に達するであらうと豫想されて居る、斯の如く申込殺到せるは製鋼所設置をあてこめるものと觀られてゐる

春季競馬二日目成績

安東春期競馬大會第二日目は初日に劣らぬ盛況で成績は左の通りであつた

▲第一回(抽籤新馬)千六百米一着陸海(一分三〇秒二)二着雲仙配當七圓九十錢
▲第二回(各抽籤馬)千八百米一着太郎(二分三七秒)二着長遠、三着巴、配當十三圓
▲第三回(抽籤新馬)千四百米一着榮飛(一分一〇秒四)二着由良之助、三着清美、配當三十圓
▲第四回(新古呼馬)千八百米一着比叡、三着雅美、配當六圓六十錢
▲第五回(抽籤新馬)千二百米一着秋葉(一分三秒)二着滿天、三着岩手、配當四圓三十錢
▲第六回(各抽籤馬)千八百米一着淀(二分三一秒一)二着千兩、三着皐月、配當四圓六十錢
▲第七回(抽籤新馬)千四百米一着放駒(一分三十秒一)二着三省、三着神風、配當三圓六十錢
▲第八回(抽籤新馬)千六百米一着山蝶(一分二五秒一)二着陸幸、三着勢、配當十四圓七十錢
▲第九回(古呼牝馬)二千米一着金剛(一分四八秒二)二着觀覺山、三着凱歌、配當八圓
▲第十回(抽籤新馬)千二百米一着立山(一分一秒)二着鳴戸、三着玉錦、配當四圓四十錢
▲第十一回(各抽籤馬)千四百米一着生駒(一分五四秒二)二着天勝、三着惠以、配當三十圓、二着配當二圓五十錢
▲十二回(抽籤新馬)千四百米一着春市、二着藤島、三着博愛、配當三圓六十錢

尚第一日馬券總賣上は一萬二千圓第二日は一萬九千四百七十九圓であつた

古市署長赴任

新義州署長から釜山署長に榮轉せる古市金彌氏は三日朝一先づ單身にて任地に赴いたが、不日家族同伴正式に赴任する筈である

大和小學校生旅行

大和小學校では來る十日尋常四年生の白馬方面の遠足を皮切りに六年生は京城、仁川方面へ、五年生は撫順、奉天方面へ、三年生以下は帽座山、鎭江山、元寶山方面へそれぞれ旅行又は遠足を試みる事となつた

撫順

撫順實業協會評議員改選 六日總會を開いて

撫順實業協會一年一度の總會は六日午後一時より同協會に於て開催山上、田中、中島の各正副會長ほか在撫市中側有力者六十餘名出席、山上會長開會の辭を述べ森山書記長昭和四年度の事務報告につぎ山下氏同年度の收支決算報告あり、五年度收支豫算案審議に移り原案可決次で定期總會開催日は從來年度替り後三十日以内に開くことになつてゐたのを、充分諸準備のなし得る年度替後五十日以内に開く事に變更、評議員任期を二年に延期する問題に相當花を咲かしたが結局在來のまゝとし同四時二十分より評議員二十三名の改選に移り左記の各氏當選六時散會、因に正副會長及び幹事三名は近く評議員が互選する筈

四七票　中島　祥光
四四票　山下七太郎
四四票　古賀　初市
四三票　石橋德太郎
四二票　後藤愛之助
四二票　寺西　奎之
四一票　木下　季吉
三八票　小林　益三
三六票　松井佐兵衛
三五票　田中　鶴松
三四票　福田　寅一
三四票　福田　仲藏
三三票　大島　勇
三〇票　石原　純一
二七票　中馬　新藏
二七票　川路　寧平
二六票　川村　芳夫
二五票　角　德一郎
一八票　森本兵次郎

新任評議員

五三票　中島　右仲
五二票　田中　廣吉
四九票　大江　雜賢
四八票　山上　吉藏

州内外對抗陸上競技 八月中旬擧行

州内外對抗陸上競技大會が八月中旬、撫順若しくは奉天で擧行される、州内は大連軍を州外は奉撫軍を中心としたるものである

大事な播種期に水を呉れぬ 龍鳳、新屯の鮮農代表 奉天總領事館へ救濟方陳情

水田播種期の昨今、龍鳳新屯各部落鮮農代表者七十六名は六日朝打連れ奉天總領事館に出頭した右は從來同地方鮮農の小作せる水田を昨年數次の紛糾の揚句、農業公司に讓り渡し鮮農は公司より又小作をする事となり、從來鮮農使用の水溝は悉く埋めその代り公司經營の大水溝より灌漑される約束になつてゐるが、農業公司が用水路の地代約一千四百圓を中國地主に支拂はぬとかで地主は斷然水を通さぬと頑張り、最も肝腎な昨今の播種期に際し水がこず約三百町步の水田は蒔付の準備も出來ず鮮農數百名の死活に關するから何等かの救濟を願ひたいといふにあり、時期が時期なので問題は重大化せんとしてゐる

追剝れたと眞赤な訴へ 十八の店員

五日午後四時撫順驛前派出所に白晝辻强盜に逢ひ金票三百圓を强奪されたと急せききつて屆け出た者がある、右は千金大街二十三番地工事請負業義台祥こと崔福延方店員程彝銘(一八)といひ、主人の預金三百圓を同日午後二時ごろ滿洲銀行で拂戾歸路についたところ、銀行前より尾行した拳銃所持の二名組の怪漢が撫順城邊まで連行、前記三百圓を强奪したとの事で、警察では直ちに各方面に嚴重の手配をなし、一方程を本署に連れ行き詳細訊問したるところ、辻强盜とは眞赤な嘘、强奪された筈の三百圓がズボンの中から飛出したので虚僞屆をなし警察を騷がしたかどで目下拘留中、なほ店主の方では程が午前中家を出たまゝ銀行から歸へらぬのでてつきり拐帶逃走したものとして、訴へ出たので警察は前後二回にわたり大掛の手配をした

鞍山

輸組役員會 午後三時より實業會堂にて

鞍山輸入組合では八日午後三時より實業會堂に於て役員會を開催し左記事項を協議すると

報告事項
一、第二回事業報告の件
一、四月中業績報告の件
一、四月中組合員異動報告の件

協議事項
一、第二回定時組合員總會開會の件
一、加入及び增口取扱内規一部改正の件
一、五年度收支豫算審議の件
一、第二回定時聯合總會へ提出議案協議の件
一、店員慰安會開催に關するの件

興盛廟の春祭 數萬の參詣で大賑ひ

鞍山鐵道西興盛廟春季大祭は六日午前十一時より擧行せられた、定刻來賓として林所長、松木署長、加藤協會長、各新聞支局長、地方委員、各區長及び祭典委員等着席し數名の僧侶の讀經燒香、祭典委員、來賓、餘興團體代表の燒香あり餘興の奉納等にて修式、神酒饗宴に移つたが當日は沿線各地よりも多數の餘興團體及び參拜者來鞍し無慮數萬人を越え惠まれた好天氣のこととてごつた替す大賑はひを呈して居る

蹴球部選手を詮衡

鞍山蹴球部では三日夜幹事會を開き選手を推薦すると云ふが、鞍山には相當强チームが出來上るべく全滿蹴球大會にはA組として出場すべく、來る十八日には大連育成を招き來月は撫順に遠征する豫定で、山本教諭や柳原、濱田、田中の幹事が中心となり大いに畫策してゐる

長唄美也古會盛況

鞍山長唄研究會美也古會主催の第八回春季長唄演奏大會は既報の如く六日午後五時より演藝館に於て開催されたが入揚者數百名の多數に達し頗る盛況を呈した

海城

砲兵隊の行軍

第三大隊(大隊長塚田少佐)五日午前屯營出發城西門晉樂にて晝食午後三時四十分大石橋に到着、一泊、六日午前八時大高坎に一日行程同地一泊の上、七日午前發歸隊の豫定、尚第二大隊(大隊長南少佐)は十三日午前七時屯營出發營口へ一日行程同地晉樂に一泊し營口に一泊、十五日分水附近まで歸來し一泊十六日歸隊の豫定なり

長春

支那兵が許可無しで附屬地を通過 陳謝して無事解決

露支紛爭當時屢々問題を起した支那武裝軍隊の附屬地通過問題も、兩國紛爭落着と共に跡を絶つてゐたが、亦復五日午後九時二十分頃寬城子駐屯步兵第七十二團約百六十名は蔡俊山大尉に引率され隊伍を組んだまゝ通過許可證を持參せずして城内方面に向け東五條通り派出所を通過せんとしたので警官が制止した所威嚇態度に出たので多數警官及び憲兵出張取鎭め結局鐵守備隊官が陳謝して事濟となつた

五三記念日 無事に終る

去る三日の所謂五三記念日には長春城内師範學校及高等小學校生徒中に街頭の要所々々に打倒日本帝國主義、打倒日本滿蒙侵略主義のビラをはりつけたものがあるが官憲が發見して全部はぎとつたので問題にならなかつた

警察で踊る狂女

去る四日長春警察署に風態卑しからぬ一婦人が入つて來たので受付けの警官が用件を問ふたが返答もせずやがて陽氣に禮節を缺ひ出し身振り手振り宜しく踊出したので警官がびつくりして取押へ取調べて見ると哈爾賓在勤豆粕檢查人滿鐵社員太田某内縁の妻山岡エイ(二)と云ひ内地からはるばる夫の許に赴く途中、どうしたことか長春で發作的に精神に異狀を來たしたもので早速五日夫を呼寄せて引渡した

四月强盜件數

例年春には强竊盜事件が多いが本年四月中の强盜事件は七件に及んだと

銃器密賣嚴重取締る

昨今長春始め滿鐵沿線で强盜事件がめつきり增加したが、之等の賊は殆ど全部ブローニング其他の拳銃を振りまはすので被害件數も多い、而も之等の拳銃は何れも日本人や支那人の銃器密賣者の手を經てゐるのであるから皮肉である、銃器密賣者に對しては警察當局が常に警戒の目を光らしてゐるが、昨今强盜事件々數が俄に增加したのに鑑み、一層嚴重に取締り違反者は嚴罰に處すと

傳染病患者數 一月以來廿三名

本年一月以來四月末までの傳染病患者數は二十四名で昨年同期に比し十六名の減少である

病名	本年	昨年
赤痢	五	六
腸チフス	一	一〇
痘瘡	一	一
猩紅熱	八	一四
ジフテリヤ	七	七
流行性感冒	一	一
腦脊髓膜炎	一	一
計	二四	四〇

乘馬練習開始

長春乘馬倶樂部は一日から守備隊練兵場で練習を開始した

營口

勇敢な警官達に市民から感謝 一般から基金を募集し記念品を贈る計畫

關本地方事務所長は五日午後三時から當地の有力者の參集を乞ひ去る四月三十日の匪賊事件につき營口警察署員の活動及び德江巡查隋郭兩巡捕等の勇敢なる行動に對し市民として感謝の意を表する爲め協議をなし、署員に對しては慰勞宴を張り、三氏に對しては記念品を贈ることゝし二百圓を限度とし募集することゝなり、十日を以て締切り一人十錢以上五十錢以下として各區長方に持參されたしとある

牛莊税關長更迭

牛莊税關長ピーテスタル氏は芝罘税關長に轉じ、後任として宜昌税關のエッチ、ドーソングロー氏任命せられたりと

楚豫號入港

東北艦隊所屬砲艦楚豫號は長山島より入港、目下東税關沖合に碇泊中乘組員は陳艦長以下八十餘名である

遼陽

更生資金の使途 正副會長の歸遼を迎へ市民更生會で協議

遼陽市民更生會の正副會長が大連より歸遼したので、五日午後七時から公會堂日本間に於て評議員會開催、滿鐵地方部其の他と折衝の經過報告あり、引續き廿萬圓の使途並に按配等に付協議する處があつた結果、各區毎に十五日迄に再調査をなし更に各區評議員の互選による特別委員二名宛と地方委員とが嚴密審査をなし之を市民大會に報告し、同會で審議會を組織して同會の審査終るを俟つて、地方事務所經由滿鐵本社に提出する段取りとなると

支那側の少年團 中旬には編成

遼陽縣教育會では遼寧省教育廳長からの通令に依り管内各中學校、女學校の生徒中から童子軍(少年團)の編成に着手中であるが、先づ縣下で一ケ師團を編成する筈で一校四十名宛とし城内のみで六百名に達すると、少年團には木銃を使用せしめ其の操法、體育訓練を行ふもので完成期は五月中旬であると

金光教大祭 記念祭を共にあす執行

遼陽金光教會所では九日午後二時から春季大祭を兼ね同教會所開設十周年記念祝祭を執行し、吉備舞奉納の催しや沿線各地教會所の講話があると

檢病成績良好 傳染病は皆無

遼陽警察署では六日から管内の清潔檢査實施中である、此の期間内に檢病調査も行ひつゝあるが成績極めて良好である、因みに現在では傳染病患者一名もなしと

輸組四月業績

遼陽輸入組合の四月中の成績は左の如し

▲組合員數六八名▲組合員出資總口數二、九五六▲組合員出資總金額一四五、九二一、八七▲前月末滿鐵融通資金二八二、〇六二、〇〇▲本月中新規貸高金一六三件七七、七八〇、〇〇▲本月中決濟高一六四件七七、二八四、〇〇▲月末殘高四七四件二八二、五五八、〇〇錢

瓦房店

警備演習 守備隊が二十五日から

瓦房店守備隊は廿五日夕刻より七日正午に亘り鐵道沿線警備演習を實施中である

小學生兒童修學旅行 營口長春方面へ

瓦房店小學校五年以上の生徒六十餘名は中條校長外三名の先生に引率せられ六日出發多數の父兄等見送り、營口長春方面に修學旅行の途についた十日歸校の豫定である

山川氏結婚

山川驛長は西村地方事務所長及小野村醫院長夫妻の媒酌によつて山本ワカ子孃と婚約なり六日午後三時より大國神官に依りて神前結婚式を擧げ六時より自宅に於て各所屬長其他知己多數を招待披露宴を開催した

開原

けふ花祭 本願寺で法要

八日午後二時より本願寺に於て開原佛教聯主催の釋尊降誕會法要を營み開原教化聯盟諸氏に講演あり茶其他の接待をなすと

二村氏一行 六日四平街へ

二村社會課長一行は昭和六年度社會課事業費査定の爲め四日來開し同日開原に於ける諸施設を實査し五日は川崎所長草刈主事安藤社宅係同道管内中間各驛に於ける諸施設の實査を遂げ六日午前四平街に向つた

憲兵隊射擊會

開原憲兵隊にては五日守備隊射擊場に於て拳銃射擊第一習會を催した

警備演習終了

開原守備隊にては去る一日以來鐵道警備演習の爲め奉天第二大隊管内各地に轉戰中であつたが同演習終了歸隊し六七兩日間慰勞休暇をなした

人事

▲谷田貞男氏　病氣加療中の東海林圖書館主事代理として着任

鐵嶺

念入な列車顚覆犯人

四日午前十時半頃鐵嶺保線區員がモーターカーに便乘して新臺子を出發亂石山と得勝臺の中間陣浦線河標梁南二十五米突の地點を北進中突然異樣の音響と共に車體は一尺ばかり跳上つたが幸ひ顚覆しなかつた、現場には拳大の石塊が碎け八番鐵線が飴のやうに襟に伸ばされ而も附近三ケ所に八番鐵線を軌道の繼目に差入れ木片を以て豁め動搖せぬやう周到な手段によつて軌上には拳大の石塊數個が置かれ其一部にモーターカーが乘上げたものであつた、右は現場附近の屈牛屯部落民の子供白玉崙(一〇)祭長春(一〇)宇廣德(一〇)李廣坤(一〇)貫玉升(一〇)王者安(一〇)等の仕業たる事を確め五日午後連行取調べたるにこれを自白した

日語學堂の見學

鐵嶺日語學堂生徒二年二十二名は六日朝發修學旅行の爲め大連に向つたるが歸路は鞍山撫順奉天等各地を見學し十二日頃歸校の筈

小學生修學旅行

鐵嶺小學校五六年の安東方面、高一二年の大石橋營口方面修學旅行團は七日午前六時五十分發列車にてそれぞれ目的地に出發したるが來る十日歸校の筈

春季慰安車

滿鐵春季慰安車は來る十九日亂石山、二十日得勝臺を訪問停車し夜間は活動演藝等により驛在勤社員並びに家族を慰問すると

五十樓氏の葬儀

當地保線區工長五十樓梅吉氏は奉天醫院に入院中六日死去本葬は七日當地に於て執行の筈享年四十八

吾等の町を語る　哈爾賓

人口と資本の増加が第一要諦　居留民會副會長 高橋貫一氏談

ハルビンの將來に對しては問題はいくらでもあるネ、だが、居留民會と云ふ會自組織の團體的立場から邦人の進展について言ふならば、この町に資本と人を輸入する方法を如何にするかと云ふことだ

◇

資本は、事業さへあれば緊縮内閣の現在でも金融がダブついてゐるのだから、輸入することはさう難事ぢやない、然し眞に活動する人物――人間を多くすることは却々難かしい問題だが、これがハルビンに於ける重要た役割をもつてゐるのである支那人の人口增加が北滿の偉大なる開拓となり、發展となる現狀を視ればスグ判るだらうが、邦人は依然として戸主は增加せず、子供が增えるだけだ、尤も子供が多くなることも其の一つの要素で嬉ばしいが(高橋氏は人口增加と都市の發達が正比例し其の質の向上を希望する點に意見の主旨を置く

◇

人間を多くするには、先づ何と云つても教育と保健(衞生)に關する充實を解決せねばならない、我らの町に於ける死亡率が南滿と比較してどこであるか、一應詳細に調査したいと考へてゐるが十月から四月に至る七ケ月の密閉生活、多寵はいかな優良兒も運動不足で病氣になり、婦人の死亡する者も多く、これではハルビンに安住すると云ふ考は少くなり、謂はゞ腰掛式になつてしまふのである、これでは何處に邦人の根强い發展と向上の希望が湧くか――

◇

僕が獨身生活をしてゐるのも、兒女が中學や女學校に入學するため教育上別居生活をせねばならず、女には氣候も惡いが保健上の設備――ハルビン日本病院も内部的分科專門から見ると不備な點がある――も八十パーセントにも及ばず、自然保健と教育の問題に惱まされ安心して定住することのできない結果になるのである、他に多くの妻帶者の獨身生活者があるが、その大部分は一度病氣に罹ると仲々治癒が困難であること、子弟の教育のために離れた生活をしてゐる人が多いのである

◇

保健と教育上の充實が第一として、然らばどうすればよいかと云ふに、政府としてどうすることもできぬが、其の代表機關である滿鐵は日本病院及び小學校の補助をしてゐるのだから、漸進的に相當の施設をして欲しいものである、其の他資本投下については不動產の問題だとか、或は商工業の組織化の問題もあらうが、先づ日本人口を多くすることを第一條件とする(寫眞は高橋氏)

苦闘を語る
創業廿周年を迎へて
南滿洲瓦斯株式會社に 富次專務を訪ふ

(三)

製造工場の設備はドイツから技師二名、工長四名が來連して機械の組立に從事せしも工事が遅れたゝめ冬期に入り非常に困難をなめたが、兎も角四十三年の二月頃から瓦斯製造に着手し得る目算だけはついたので、引用家を勸誘することゝなつた

▽―△

然るに當時は日本でも東京、横濱、大阪、神戸、名古屋の六大都市に燈火用として供給されてゐるのみの狀態であつたから、大連では殆ど瓦斯の何物であるかを知らないものが多く、それのみならず本家本元の瓦斯作業所に勤務してゐる者の大部分がこれを知らないといつた有樣だつたから、勸誘される方でも、勸誘する方でもスツカリ面喰らつたものである

▽―△

滿鐵の社宅だけは社の方針として全部强制的に引込んだとはいへ大連市民にとつては全くの初見えだけに、まるで魔術視され、今日の如く引込料を取るとか、器具を賣付けるとかは絶對に不可能で、所謂止むを得ず引込は無料、器具もランプ二個、炊事具二個迄は無料貸付といふ大奮發で開業までにはヤツと五百戶ほどの引用家を作つたやうなわけだが、今から考へて見ると實に滑稽な話だ

▽―△

南滿洲瓦斯株式會社の前身即ち瓦斯作業所の開業式は二十年前の四月一日であつたが、この四月一日は滿鐵の創立記念日で毎年盛大な祝賀式を擧行されてゐた、然るに瓦斯の開業式も創立記念日とかち合せたゝめ、午前中に開業式を催し、午後の開業祝は創立記念祝賀會と合同してお馳走は先き樣持ちといふ奇拔な祝賀會であつた、それだけシャンパンを拔いての大騒ぎはあつたが現在よりは寧ろ質素な祝賀會だつたやうに思はれる

▽―△

然し瓦斯を供給し初めたのは開業式より二十日も前の三月十日であつたが、瓦斯の賣れ方は實に思はしくない、危險視して使はないのか、判らないで放つて置くのか、消費率が零らないため製造所では一日瓦斯爐を焚けば二日は休止せねばならぬ狀態である、こんな遣り方では瓦斯の製造所としては極めて不經濟でもあるしまた爐自體もその生命を短縮させられるのだけれど需要者が使つて呉れない限りは如何とも方法がつかないわけである

(寫眞は記念祭夜景)

スターリンを相手に レーニン未亡人が起つ
女史は右傾政策を主張し ス氏は頑强に反對

レーニン未亡人クルプスカーヤ女史は亡夫レーニンの著書に關してはロシア最大の權威者と仰がれる程學問の造詣深い人であるが、昨今スターリン氏の獨裁主義に對する新反對派の首領として憖々起つに至つたから、目下クレムリン宮殿内に於て進行中の此の喧嘩こそは見物として大いに

注意を 喚起し、近くその結果は勝利となつて現はれて來るものと期待されて居る、最近モスコーから當地へ歸つて來た一外交官の言によれば、モスコーの外交團も非常な興味を以てクレムリンの喧嘩を注意して居るとの事だ、此の結果によつて、共產黨の將來の政策は決定されるものと認められて居る、怪物スターリン氏は自己の

政策に 反對するとの理由を以て曩にはトロツキー氏を追ひ、カメネフ、ジノヴイエフ、兩氏を免職し、後には親友ブハーリン氏に挑戰し、現在はクルプスカーヤ女史と戰つて居るのである、女史の要求と言ふのは、都市の人民の飢餓を救ふため、亡夫レーニンが一九二一年の

大饑饉 前に創めた新經濟策を再び取入れねばならぬと主張するのであるが、スターリン氏は之に反對なのである、女史の背後にはカリーニン、ルイコフの兩氏がついて居る、兩氏は最近農民婦人代表を女史に會見せしめた所、代表等は過去三ヶ月間地方農村に於ける共產黨員の言語に絶した迫害の事實談を語り、女史は之を傾聽した上直ちに筆を執つて

一論文 を草して新聞に寄せ、スターリン氏は亡夫レーニンの例に倣ひ、此際更に右傾政策を取る可きであると要求した、然るにスターリン氏は檢閱官に命じて右論文を沒收して掲載せしめず、茲に喧嘩は白熱して來た、さてその結果は如何なるだらうか?

航空信號統一

四月二十[illegible]日ベルリンで開かれた航空信號統一に關する國際會議は五月[illegible]旬に亘つて續けられる筈、日本、イギリス、フランス、イタリー、オランダ、スエーデン、ポーランドの各國代表が出席してゐる。

歐亞連絡運輸

旅客運輸、旅客に伴ふ小荷物の直通運輸其他に關し協定を遂げるため、四月二十八日からオデッサ(ロシア)で開かれた第五回歐亞連絡運輸會議は五月七、八日頃まで續けられる筈、參加國は十九ヶ國で、日本からは兒玉鐵道書記官小林同事務官外一名が代表として出席してゐる、尙一般貨物の聯絡運輸に就いての打合せは引續き五月中旬からモスコウで開かれる關係國會議に附議される豫定。

國際鐵道會議

五月五日からスペイン國マドリッドで國際鐵道會議が開かれる、我國からは鐵道技師松繩信太氏、鐵道事務官湯本昇氏外六名が參列する筈。

インド反英運動

インドの反英運動は四月中旬以來、民衆と警官隊との衝突頻發のため、稍暴動化の傾向が認められる一方インドは次第に酷熱期に近づきつゝあるわけであるが、これが運動の上に何等かの影響を與へはしないだらうか、ガンヂーは鹽專賣法破毀を更に徹底せしむるため近く鹽專賣倉庫の襲擊を開始する事に決した、尙インド婦人團體の牛耳を取るガンヂー夫人は、四月二十八日女子義勇隊の一行と共にジヤラルプールを出發し禁酒運動(反英運動の一部)の首途に上つた、反英運動に關聯して目下禁錮六ヶ月の刑に服してゐる前カルカツタ市長全印國民會議領袖セングプタ氏は、四月廿九日滿場一致で同市長に再選された、インド人の意氣込を語る一材料である。

今月の問題
國際手形會議

五月十三日からジユネーヴで國際聯盟主催の下に、爲替手形、約束手形、小切手等の法制統一に關する國際會議が開かれる。

紙上漫談(上)

高尾雄峰

「マネキン」

マネキンと言へば時代の尖端に立つ、ど偉い珍らしい現代女の生人形かと思つてゐたが、ウエブスターを引くと、昔から歐洲で醫師が臨床實驗の稽古用として作つた人形や、畫人、裁縫屋等が衣服を着せて見る爲に用意した人形の事だと書いてあるんだから、言葉は相當古い、然らば、其流行の事實でも新らしいのか?冗談ぢやない、看板娘は日本の煙草屋にも居つたし、今日でも、シンガーミシンやタイピスト養成所の店頭にはざらに居る。何とかの張店は殊に古くからのことだ。唯奧の疊から陳列棚へ移替したまでのこと。

「毛斷狩る」

外來語に日本字を當てはめて案外要害が甘く行く事はあるが、音味が往々怪しからん事になるので困る。例へば、例へばですね――スミスといふ人名でも後の方のスはソに近い音だからといふので、スミソ酢味噌と思つて居れば間違いないとは、中學時代のリーダーの早大出近眼先生から親切に教はつたがすると經濟學の鼻祖もアダム酢味噌で行ける。空想的社會主義者サン・シモンは取敢ず「三四文」で片付けるが、やせてもかれても男一匹、しかも經濟學の元祖をとらへて金一錢にも價せぬとはひどい。特に附言するが彼はフランスの貴族の子だつた。も一つ尖端を行く近代語テンポハ「轉歩」でかたづけるとしても、モダンガールを「毛斷狩る」は少々苦しい。

兩替と銀行

英語のバンク、即ち銀行はオランダ語のバンコ即ち腰掛けから來て居るといふ。通商貿易の勸者たりしオランダ往時の商人は、諸國から集る貨幣を兩替する爲に路傍にバンコを持出して其上でやつたとか。日本の經濟史では此の兩替所を座とか言つた。座は即ち座つて兩替することから起つて居て金座、銀座、銅座、錢座など夫々の名稱がついてゐた。金座、銀座は東京に、銅座、錢座は長崎に殘れる町名である。バンコと座、兩替と銀行、東西其起源について、稱呼と職務を同じくしてゐるのは妙ではないか。さても、さても。

探偵小說 女妖(83)

江戸川亂歩作 横溝正史 伊藤幾久造畫

古塔の老婆(三)

シヤトワール村には宿屋が二軒あつた。浪子が泊つたのは銀猫屋といふ方で、彼女の他に客は一人もゐなかつた。

翌朝浪子は九時頃に眼を覺ました久し振りの旅行の爲に、彼女はすつかり草疲れてゐた。起きるのが何かしら億劫なやうな氣がする今までついぞそんな例のなかつた彼女は、何處か體の具合でも惡いのではないかしらと自分で自分を危ぶんだ。

彼女には今なさなければならぬ仕事が山程ある。若し病氣にでもなつたら大變だ。――

浪子は勇を振つて漸くベツトの上に起き上つた。そして田舍らしい朝食をすませると、帳場の方へ出て行つた。

「お早うございます。何處かお出かけでございますか」

帳場で何か讀んでゐた禿頭の主人は、彼女の姿を見ると本を下に置いてさう挨拶した。

「お早う。いゝ天氣ね」

「えゝ、結構なお天氣でございます」

「此の土地には滅多に雪なんか降る事はございません。年中かういふ陽氣でございますよ」

「いい所だわね。時にあなた、この土地の村役場は何處にあるの?」

「役場でございますか。役場はあの河內莊の中にございますんで」

「河內莊つて、昨夕馬車の中で見たあの建物のこと?」

「さやうで、馬車でいらつしやれば、確右側の方に見える筈でございます」

「何だかいやに古めかしい建物ぢやないの、あの建物の中に、誰か住んでゐる人があるのかしら」

「へイ、今はお和枝さんといふ七十幾つになる婆さん、その孫娘に當る、小夏といふ今年七つになる子が二人住んでゐるきりでございます」

「まあ、そんな婆さんと子供と二人つきりでよくあんな所に住んでゐられるものね」

「さやうでございます。他に行くところもないので仕方なくゐるのでございませうよ」

「さう」

浪子はそれだけの事を聞くと表へ出た。

外は南國らしい暖かさで、羊の毛のやうな白雲が所々に浮んでゐる。浪子はそれを見ながらぶらぶら歩いてゐた。別に急がうともしない。

河內莊は宿屋から五六町先の所に立つてゐた。見るからに陰氣な氣の滅入りそうな古い建物で、中世紀風な銃眼のつい城壁の上に少し傾きかけた高い塔がそゝり立つてゐる。この古い建物こそ、その昔河內兵部が住んでゐた城の跡で、そして、いつぞやの千家篤麿の言葉によれば、彼はこの河內兵部の子孫を探してゐるのではなかつたか。

然し、綾小路浪子――彼女は何んの用事があつてはるぐ、この河內莊へ探ねて來たものだらうか彼女も亦、河內兵部の子孫に何か關係があるのだらうか。

浪子はふと、向ふから來る郵便配達夫を見ると足を止めた。

「一寸――、河內莊の入口へ行くにはどう行つたらいゝの?」

「河內莊ですつて?」

配達夫はさういふと、立止まつてヂロヂロと彼女の樣子を不審さうに眺めてゐた。

「ええ」

「河內莊なら、この道を眞直に行つて四ツ角を左へ曲ればいゝのだが……どうも不思議だね。今日はこれで河內莊を聞かれるのが三度目だぜ」

「え!ぢやあたしの他にも河內莊の事を聞いた人があるの?」

浪子は急に不安になつてさう訊き返した。

われ等が慕ひ奉れる秩父宮殿下けふ御着連
おいそがしき御日程のもとに畏し、大連市を御視察

われ等在滿邦人の喜びの日は遂ひに來てけふぞ、われ等の宮樣として御慕ひ申し上げる秩父宮殿下をお迎へ申し上げる光榮に全市民はその御勇姿を拜し奉る感激に溢れてゐる、宮殿下には陸軍大學生の御資格を以て日露戰役の戰跡御研究のための非公式御來滿であるが、特に今朝御着埠と共に拜謁を賜はり、また在郷軍人學生らを御親閲遊ばされ、更にスポーツの宮樣として大連運動場に成らせられ各種競技を台覽遊ばし御繁忙なる御日程の下に畏くも伸びゆく大連市の姿を御視察遊ばす御豫定と承る。

約四千七百名に達する各團體を御親閲
在郷軍人・學生・青年團・少年團 岩井少將指揮により分列式

我等のスポーツの宮樣、秩父宮殿下を御迎へ申してこの日午後三時より大連運動場南方廣場に於て學生、青年團、在郷軍人、少年團、約四千七百名の御親閲が行はれるが、當地に於ては空前の試みなので出場者は何れも歡喜し當日の光榮を待ちかねてゐる、御親閲の次第は先づ定刻三時に殿下御臨場になれば一同敬禮を行ひ、殿下の御親閲があつていよ〳〵岩井少將總指揮の下に各團體の分列式に移り右終つて敬禮を受けさせられて御退場遊ばされ、水谷奉迎大連地方委員長の挨拶により終了散解、當日の參加團體は市中のあらゆる學校を網羅した一糸亂れぬ分列式の壯觀を模樣はさだめし壯觀を呈するであらう但し當日雨天であれば分列式は中止される

參列者心得

▲當日午後二時三十分までに入場のこと（二時三十分以後は交通遮斷せらる）
▲參列章には豫め氏名を記し參列の際受付に渡すこと
▲參入路は二ヶ所あり自動車は東參入路より入場のこと
▲封入の徽章を左胸部に佩用の上指定の場所に集合のこと
▲殿下御臨場並に御退場の際は整列場に着いたまゝ向を換へ奉迎奉送のこと
▲服裝 陪列者 軍人は通常禮裝その他は御服又はフロックコート、モーニングコート、紋付羽織袴 特定拜觀者 敬意を失はざるものとし適宜
▲乘物は定められたる場所に置き混雜せざる樣注意のこと

大連運動場に台臨各種競技を御覽
順序と參列者の心得

けふ御着連の秩父宮殿下には長途の御旅行のお疲れもおいとひなく午後三時三十五分、大連運動場に御臨場遊ばされ左記順序で各競技を台覽遊ばされることゝなつた

▲御臨場（午後三時三十五分）
▲國歌合唱並に國旗揭揚
茂木善作、宮畑虎彥兩氏によりメインスタンド中央前のポールに國旗を揭揚す
▲女子中等學校ダンス三時四十分 津上ツヤ女史指揮の下に神明、彌生、羽衣、女子商業四高女ダンス（參加者約千九百名）
▲初等學校繼走（三時五十二分）
（一）公學堂男子四百米繼走 西崗子、土佐町、伏見臺、沙河口四公學堂チーム
（二）尋常科女子四百米繼走 大正、聖德、春日、朝日四校チーム
（三）尋常科男子八百米繼走 聖德、常盤、朝日、伏見四校チーム
（四）合同體操（四時七分） 坂本大人氏指揮の下に全市小學校尋常科第五學年以上の男子、公學堂高等科男子（參加人員二千二百名）
▲出場選手に御會釋（四時廿五分） 中央委員席前二百米直線トラック上に左より滿鐵醫大初等學校リレーチームの順で整列、殿下にはスタンド向つて右階段より御出まし遊ばされ御順序に御會釋を賜ふ
▲醫大對全滿鐵ラグビー試合（午後六時三十分）
▲御退場（午後五時三十分）

參列者心得

一、一般拜觀者は零時三十分より二時五十五分までに入場のこと（但し滿員の場合は時間中と雖も出入口を閉鎖す）
一、招待者は止むを得ざるものゝ外は零時三十分より二時五十五分迄に入場のこと、但し御親閲拜觀後入場せんとするものは四時五分迄に入場のこと
一、招待者の出入口はDCブロックの入口一般拜觀者はABEFブロックの入口
一、殿下御退場後に全拜觀者の退場を始めること

今夕、滿洲館で御歡迎の宴
御陪席の光榮の人々

滿鐵では八日午後六時三十分より滿洲館に秩父宮殿下御歡迎の宴を催すことになつてゐるが、御陪席の榮を賜ふ主客は秩父宮殿下御附武官本間中佐、同淺見大尉、陸軍大學幹事牛島少將、太田關東長官、畑關東軍司令官、三宅關東軍參謀長、二宮關東憲兵隊長、中谷關東廳警務局長、水谷大連民政署長事務取扱、田中大連市長、村井大連商工會議所會頭、小林關東廳秘書官、關東軍副官、仙石滿鐵總裁、大藏理事、藤根理事、神鞭理事、服部顧問、伍堂顧問、貝瀬技術審査委員長、竹中經理部長宇佐美鐵道部長、田村興業部長、保々地方部長、向坊業務課長、山崎文書課長、木村人事課長、藤井秘書役、鍋島秘書役の廿九名で、御料理は濱の家の和食、御給仕はヤマトホテルのボーイがこれに當ることゝなつてゐる

秩父宮への獻上品

秩父宮殿下御來滿に際し、各方面よりの獻上品多き模樣であるが、宮内省内規に從ひ、關東長官においても一應獻上品の査定のうへ獻上することになつてゐる、目下關東廳に申出でたもの左の通り
一、滿蒙毛織株式會社製ラシヤ 關東廳
一、匈雅堂花瓶一個 大連民政署
一、支那織物二卷 大連市役所
一、銀製置物一箇 關東軍司令部
一、滿蒙植物寫眞帳 關東廳囑託佐藤潤平

一五—〇 工專慘敗
對英艦ラグビ蹴球戰

英艦コンウオール號對南滿工專の蹴球戰は七日午後四時四十分から工專グラウンドで烈風を衝いて擧行、コンウオール斷然工專を壓し二十五對〇にて勝つ、陣戰同五時卅分、コ軍風上工專のキツクオフ、主審ポーター氏、線審ポリツト、松木兩氏、試合經過次の如し

コ軍 25 {15 10 / 10 0} 0 工專

前半 九分、コ軍FWハイパントして工事を拔き左隅にマツケー最初のトライ、其後工專一度好機あつたが空しく、十五分コ軍は左隅から右にFWパスに移りケントポスト左にトライ▲更に十八分ボイランポスト前十五碼附近にて球を取りドロップゴールを試みて見事に成功▲其後中央に戰ふうちハーフタイム

後半 五分コ軍FWキツクで工陣右二十五碼に入り更にTBパスで左隅ゴール前に攻めルーズの球をスミス押へてトライ▲ゴール亦成る、十九分マツケー中央にて球を得見事なダズルと物凄いダツシユでポスト下にトライ、ゴール成る▲そのキツクオフの球をコ軍取りTBパスで左に渡しリツカード左ラインに沿ひ更に内側に廻つてポスト下にトライ、ゴール成るその儘タイムアツプ

工專
FW 龍村 中山 濱崎 宮田 横村 中瀨 高宅 三田
HB 吉山 西島
TB 藤田 綱 奥 岩
FB 村田 里

コ軍
FW トスコツト ダーーン ペンダー ワードン ルスポート スミス ネオマクケー
HB スチルトン ツーコ
TB マツクイラン ポリツク カード フォード
FB ポリフォード

十四—〇 大倶も敗北

引つゞきコンオール軍對大連倶樂部戰は午後五時三十五分より安藤氏主審、ポリツト、福田兩氏の線審の下にコ軍のキツクオフで開始試合經過左の如し

コ軍 14 {11 3 / 0 0} 0 大倶

前半 開始後二十分コ軍大陣左側十碼でFKを得モーガンのプレースキツク見事に成る▲二十二分大倶、小手川右ラインに沿つて敵陣に入り、二十四分有田石川、岡島とパスして左隅にトライをねらつたが岡島惜しくFWして空しく、其後英陣に戰ふうちハーフタイム

後半 五分大倶左側二十碼邊でのラインアウトの球をコ軍モーガン受け强引にダズルして左側十五碼にトライ▲十二分モーガン大倶陣右四碼邊でマークを得プレースキツク見事に成功▲二十二分コ軍ボイラン中央線右側大倶TBのパスを見事にインターセプトし左に廻つてポスト右にトライ、ゴール成る▲其後コ軍の優勢裡にタイムアツプ

大倶
FW 野口 北川 内田 熊田 木咲 新城 柳田 酒井
HB 桂 有田
TB 立上 岡島 石川 小手川
FB 齋藤

コ軍
FW ガントスター ーツトースター ノスドーミニ マリスオリスー ロヘーイクツ
HB ツクコースヤーケー
TB ンラーソンシスビツプ
FB ウダースポマセオ

またも支那巡警がわが憲兵を袋叩き
龍井市内通行中、突然襲つて身分を知つての暴行

【間島特電七日發】龍井駐在陸軍連絡部員憲兵軍曹古賀武一（三五）が七日午前一時ごろ龍井市内を通行中二名の支那巡警が突然襲ひかゝり、聯絡班員なる事を告げたるにも拘らず棍棒を以て散々に毆打し、次で警笛を吹き馳つけた四名の巡警と共に無理やり連行せんとするので、同軍曹は重傷に血塗れとなりながらもその内の一人を投げつけたところ巡警等は其勢に怖れて逃走したが、同軍曹は全身打撲傷のため頗る重體で目下入院手當中である、原因は全く不明であるが陸軍聯絡班員と知りながらの暴行であり最近支那官憲の對日態度愈々惡化せる狀態に鑑み重大視され、我居留民の憤慨甚だしく龍井民會は七日朝議員會を開催して對策を協議した

強硬な

る處置を迫りつゝあるを機會に朝野兩政黨の注意を喚起せんがため憂ふべき間島の現狀を訴ふべしといきまき、中には武力對抗團を組織すべしと提唱するものもあり、又居留民會は緊急會議を開いて當局に强硬なる處置を迫りつゝある、これも成行では間島將來のためこの機會に外務省、朝野兩政黨等に對し陳情請願をなすべく居留民會を開催する模樣である

嚴重に抗議
容易ならぬ支那側の申合せ 居留民極度に激昂

【間島特電七日發】陸軍聯絡派遣員古賀武一軍曹の遭難事件は同軍曹個人に對する原因とては毫も心あたりなく奇怪視されてゐたところ、右は最近上司から日本官憲に對抗するには斷然武力に訴へて宜しとの訓令とこれに關する賞與令を受けて以來排日感情極度に惡化せる支那巡警が、該事件の前夜同僚の一人が些細なることから鮮人をなぐり我警官に一時取押へられたことにいよ〳〵反感を昂め、片ッぱしから邦人に

危害を

加へるべく申し合せをした事實があるので、その計畫的第一に危害に會つたのが古賀軍曹であるとみらるゝに至り、我が當局はこれを重視して支那側に嚴重なる抗議を開始したが、一方居留民は時あだかも議會開會中なので、頗る惱まされたのである

全滿料理業者大會けふ開く

大連三業組合主催の全滿料理業者大會は準備全く成りいよ〳〵八日第一日を開會することゝなつた、既報の如く逢坂町遊廓組合側との紛糾は三業組合側から充分諒解を求むるところあつて氷解し、廓側から役員十六名が大會に參加することゝなり、更に沿線各地より約五十名の同業者の出席を見る筈である、大會第一日は八日正午西國亭に各地代表者會を開き諸規約の制定、役員選擧、各地提案の審議、次年度大會主催地決定等の議事を終り午後六時から湖月の懇親會に移る順序である、第二日目九日は午前十一時連鎖商店街常盤座に於て大會を開き右終つて星ケ浦の野遊會に臨む豫定てある

マイト爆發 一名重傷

七日午前九時三十分大連港甘井子における築港作業中、裝置中のダイナマイトが爆發して係員が重傷を負ひ大騷ぎを惹起した急報により谷本水上署員が檢證に赴いたが右は同時刻築港工事の沿岸海底の採岩作業のため市内飛驒町四十三甘井子築港所工事係臨時雇大野鶴松（三〇）が石炭棧橋東方三十米海岸において繫留中の潛水船により海底岩を爆破せんとダイナマイトを海底に仕込むため潛水したが恰度同人が工事を終了して歸船した折柄百五十米離れて第一のダイナマイトと次に仕込んだ許りの前記ダイマナイトのスイッチを間違へ電氣係の野崎幸次郎が切つたため轟然たる音響と共に爆破し、三米離れた所に作業中だつた大野は臀部その他に重傷を負ひ人事不省に陷つたもので、原因その他目下取調中

一—〇で慶應敗る
對立三回戰

【東京七日發電】慶立第三回野球戰は七日午後三時錢村（球）横澤藤田（壘）審判のもとに立教先攻で開始、稀有の接戰を演じ兩軍無得點のまゝ補回戰に入り十三回目に立教決勝の一點を擧げ、慶應最後の攻擊空しく遂に一對零にて立教快勝す、バツテリー立教（鶴岡百瀨）慶應（宮武、水原、岡田）

自殺未遂
ヒスが昂じリゾールを嚥み

七日午後二時三十分ごろ市内久方町堀ソメ（三〇）は自宅二階に於てリゾールを嚥下自殺を企て苦悶してゐるを家人が發見、直ちに大連醫院に擔ぎ込み應急手當の結果生命を取止めた、原因は所轄大連署で取調中であるが時候の加減でヒステリーが昂じ發作的に自殺を企てたものらしい

偲ぶ廿五年まへ
復讐なれる爾靈山の戰跡
第九聯隊員の獻身的な努力で國民的教育の道場

二〇三高地の戰跡を、日露戰爭當時其儘の姿に保存するため、かねて軍司令部と關東廳當局との決定により、過日來同高地攻擊正面約十町歩の松林及落葉松林を伐採し、五日からは第九聯隊の各中隊より九十名宛、總數六百五十餘名の士卒が塹壕の掘返し作業を進め、厚東要塞司令官自ら現場に臨んで工事を監督し、秩父宮樣の御來旅を控へて大に工を急ぎ、八日午前中を以て完了した、かくて今や爾靈山の戰跡は、一見して廿五年前の屍山血河の激戰をまのあたり偲ばしむる事となり、掘返された偶所しい塹壕は、流血淋漓今にも砲彈炸裂、土砂飛散するかと思はれる有樣となつた、先づ山上より

俯瞰す

れば、北方山麓から前面の高地一帶にかけて松や落葉松が五十本に一本位の割合で規則正しく殘された外はすべて伐り拂はれ、砂漠の中のオアシスの如く、コンモり殘された森こそは、乃木保典中尉戰死の碑の立つてゐる個所であり、高地及山麓を縫ふ蜿蜒たるヒダは、即ち日本軍の攻擊路たりし塹壕の跡で、山上からはまるで指呼の間に俯瞰されるところ、そゞろに日本軍苦戰の程も思ひやられる

日本軍

の塹壕は二〇三高地の中腹迄で、その上からは露兵の防禦壕が三重四重に鉢卷形に高地を繞り、そこには堅固な掩蓋が所々に設けられ、日本軍の塹壕と露軍のそれとの間の空地には、嚴重な鐵條網が張らされてある、日本軍は自軍の塹壕から突擊してこの空地で全く敵彈雨飛の下に暴露され、更に鐵條網を突破して

露軍の

塹壕に飛び込んだ有樣がマザ〳〵と眼に浮ぶ、而して山上の塹壕は云ふ迄もなく最も深く且つ堅固であるが、其掘返し作業中廿五年前の遺骨や砲彈の破片や、ロシヤの銀貨迄が續々と掘出されて來る、其銀貨は掘當てた兵隊さんが、メタルにするとか寶物にするとか大喜び、砲彈の破片や中に帶皮迄が大した腐變もせずに出て來るが、これは一まとめにして聯隊で保管してゐる、就中尊い掘出し物は

遺骨で

五日には完全なる頭蓋骨三個、六日には全身の完全なる遺骨一體、山上の露軍の塹壕から出た頭蓋骨には銃劍で突かれた穴が其儘殘つてゐたが、穴の形により日本軍の銃劍なること判明遺骨の主は露兵と認定された、二〇三高地占領後、日本軍は直ちにその頂上に觀測所を設け、西港東港一切を俯瞰し得るに至つて、港内深く逃げ込んでゐた

露艦が

片ツぱしから廿八サンチ砲のために擊沈された事は有名な話であるが、其觀測所も立派に復活された、山頂に壕を掘りレールを適宜に切つて壕の上に架し、更に其上に土嚢を並べ、レールの下に高さ五六寸、幅三尺ばかり穴を殘したものである、工事監督の厚東司令官は語る

このレールも、壕の壁をなしてゐる岩も 日露戰爭の時其儘のものが出來たが、上に載せた

土嚢は

只下から投げ上げたゞけで、こんなに規則的に並べたのではなかつた、何しろ露軍はこの觀測孔にねらひを定めて、左は椅子山、大案子山、右は太陽溝の各砲臺から盛んに撃つので、頗る惱まされたのである、殊に鹽田の先にある鴉鵲嘴堡壘からの砲擊が一番こたへたなほ第九聯隊の兵卒の塹壕復舊工事について

昔の塹壕のまゝ深く掘り下げるので、遺骨や彈片や被服まで出て來るが、二十五年前の

肉彈戰

を偲んで、工事中の兵卒等が頗る感激し、骨身惜しまず工事を進めた

語り行く間に司令官も往時を回想して聲を呑むばかりであつたが、國運を賭して强敵と戰ひ見事に勝利を得た此戰ひの跡は、昨年米國記者團來滿の砌、同記者團に甚大の感銘を與へ、旅順の戰跡は米國の獨立記念碑、佛國のヴエルダンの戰跡と同樣國民的大記念碑だと感激せしめた程で、我日本に取つて最も重要なる

記念碑

の一たるは勿論、國民的教育の道場として無比の價値を有する聖地が、今や有りし惡戰苦鬪を其儘に偲ばしむる姿となつた事は、意味深き事と云はれてゐる

昔の姿に復した二〇三高地

【寫眞】（上）山嶺の日本軍觀測所（下）露軍の塹壕とその掩蓋

公示催告

大連市榮町四番地
申立人 見元七財

目錄
一、船荷證券 壹通
一、番號 伏木壹番
一、發行年月日 昭和四年拾貳月貳拾七日
一、出荷人 札幌市南一條西參丁目 藤井商店
一、荷受人 大連市榮町四番地 見元七財
一、船名 大成丸
一、積荷々印 (S)小包濾紙五拾個拾噸
一、價格金壹千圓也
以上

右證書ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和五年十一月十日午前九時迄ニ當法院ニ權利ヲ屆出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及ヒ提出ヲ爲サヽルニ於テハ其無効ヲ宣言スルコトアル可シ
昭和五年五月五日
關東廳地方法院

謹告

私儀今般亡父由太郎の名を繼襲仕り候間何卒先代同樣御眷顧賜り度く此段御通知旁々御願ひ申上候 敬具
昭和五年五月八日
大連市播磨町百四拾番地
四郎改 相生由太郎

三吉積罪物語

大庭武年作　淺枝次朗畫

【五】

「御免なせえ、親分はおいでですかね」

深川六軒堀横町の、博奕打ち龍五郎の家の格子戸を開けた三吉は家財道具を賣り拂つた十兩たらずの金子を懐に、身なりもこざつぱりした堅氣風だつた。――彼は六藏への借金の始末と、それからもうひとつ氣にかゝる用件を胸に抱いて、以前親分だつた龍五郎を訪れたのだつた。

三吉は二三度聲をあげて案内を乞ふた、が内はひつそりとして答へはなかつた。

「こんちは、親方おゐでになりませんかね」

「誰れだ」

やつと、二階から階段を下りる足音がしてその主が應じた。

「へえ、三吉です」

「三吉！」――内ではギヨツとし足を止めたやうだつた、が、そのうちに何の事もないやうに障子が開いた。顔を出したのは、縕袍姿に太つた赭ら顔をてかてかさせた四十がらみの龍五郎だつた。

「三吉さんか、何だね」

龍五郎は酷く突慳貪な態度で言つた。

「へえ昨日はすつかり失禮して了ひやした」三吉は下手に温順しく言つた「今日は一寸親分にお願みしてえ事があつて上りやしたが」

「さうかい、ぢやまあ上んねえ」

龍五郎は不承無精に三吉を上つたすぐの座敷の長火鉢の傍へ導いた。

――三吉は隱さず昨夜の出來事をあらまし語つた。そして目明の眼がお蘭に及んだ噂には――それは前後の關係から推して早晩ありさうに思ふが、お蘭が自身を庇ふ爲めに自訴して出はすまいか。その場合には三吉の名は出さない事に親分の口からよくお蘭に話して置いてもらひ度い。いづれお蘭も親分の所には顔を出すにきまつてゐるから、さうした時にお願ひしたい。――

三吉は隔意のない調子で話した。

「だが三吉さん、それあ一寸虫が好すぎやあしねえかい」――煙管を口に咬えたまゝ横柄な態度で聞いてゐた龍五郎は、話が終ると冷然と言つた。――「第一、あやまちにしろ人を殺したなあお前さんの背負はなけれあならねえ罪だ。そのお前さんが知らねえ顔をしたいんぢやあお蘭の立場はどうなるんだい。鳥渡他人の事を考へてみるがいゝぜ。お蘭が立派に身のあかしを立てるにあ、嫌でも正直に下手人の名を申し立てない譯にやあゆくめえよ」

「そ、そこを、その、突然知らねえ奴から喧嘩でも賣られた事にして――」

三吉は龍五郎の言葉に一層もなくきめつけられたが、再び哀訴するやうに言つた。

「それあ無理だよ。お蘭にとつて大問題だ。そんな事をやすやす承知するものか。第一お前さんお蘭は今日にも訴人をすると言つてるんだ」

三吉は呀と驚いた。その拍子に三吉には總てが分つた。

三吉は、階段の下にそれ迄立ち聞きをしてゐたらしいお蘭が――長襦袢の上に羽織をはをつた自墮落な姿で、洒々と出てくるのを見た。龍五郎の言ひ草から、家の中のいつにない無人の原因が、はつきり三吉に飲め込めた。三吉はうむとばかり息を窒らせた。

「かりにも人を殺して置き乍ら、よくお天道様の下を歩けるものだよ」――お蘭は三吉の方には眼もくれず、龍五郎の傍に坐り乍ら空嘯いた。――「いづれお手當だらうから、今の中に精々娑婆をうろつき廻るさ」

そしてお蘭は疊の上の長煙管をとつて、一服吸ひつけた。

「お蘭！」三吉は突然女につめ寄つて叫んだ「お前は俺に怨恨でもあるのか、俺がそれ程憎いのか！」

「へん怨恨？大ありさ、何だい他人の大事な仕事の邪魔をしやがつて。いけ洒々とよくもそんな口がきけたものだ。妾やお前の言ふ通りお前は大嫌ひさ。憎いのを通り越して虫酸が走らあ、今更色眼なんぞ使やあがつて、いやらしいつたらありあしない。お前みたいな奴にうろうろされちやあおちおち色事も出來やあしないや」

「愛女！女郎！ちく生！」

三吉は憤然として矢庭に女の襟髪をつかんで引寄せた。躊躇する餘裕もなく、もう我慢の出來ない氣持だつた。

「待て！何をしやがるんだ。お蘭は俺の大切な女だ。めつたな眞似をしやあがると俺が承知しねえぞ！」

横合から龍五郎が飛び出して、三吉の首筋を引戻さうとして叫んだ。

「――親分！」

三吉は燃ゆるやうな怨みの瞳で龍五郎を見た。

「何が親分だ！手前みてえな奴は傳馬町にたゝき込んでやるから承知しやあがれ！」

「うぬちく生！言やあがつたな！」

三吉は憤然と手綱を放たれた荒馬のやうに龍五郎にかゝつて行つた。激しい爭闘が始められた。

「呀！」眞先に血まみれになつて仆れたのは龍五郎だつた。彼は自分の取り出した匕首で、逆に横腹を刳られたのだつた。やがて第二の悲鳴、それはお蘭の口からだつた。――

滿日文藝

滿日柳壇

募集吟「笑」

お別れの左遷は窓で苦笑ひ　旅順　樂堊
笑はれた意地が建てたる倉と店　大連　子禾
笑つてもよいと昔の借用書
笑つてはいかぬと笑ふ隱し藝　奉天　笑鬼
今泣いた顔へほゝ笑む四疊半　旅順　亞鳳
坊やがもう笑ひますよと抱かせてる
母親に氣づかれぬ程笑みを投げ　奉天　晉助
貧乏に馴れて笑はぬ顔になり
笑ひ顔口を放れた火吹竹　大連　宵々庵
村芝居役者も共に笑ひ出し
唯だ笑ふだけよと笑ふ年の頃　奉天　吉正
ライオンも苦笑ひする初議會　大連　白山
曇つけが女になつて大笑ひ　遼陽　花瓢
高笑ひ聞いて前座は嬉しがり
緣談へ滿更でない笑ひ聲　撫順　夢詩郎
躍彼の英語に皆んな笑はされ
先生の笑顔教へみた笑ひ
卒業へみんな笑顔の門を出る　沙河口　桂馬
同窓の友と笑つたとこを撮り
髪の出來鏡と鏡とで笑ひ　奉天　澪子
知らぬ子に笑みかけられて[illegible]止め
傾城の涙は金を見て笑ひ　皮口　秋水
惡友は笑はれ甲斐の地位につき　奉天　連樂
活辯はいろいろに笑ふ術も知り
笑ふこと此頃つゞく嫁ぐ前　大連　小董
貧しさの中に賑ふ子の笑顔　大連　木の葉
だんまりが唄へば皆んな可笑がり
笑顔する小僧は客に買はせる氣　奉天　奇峰
飲めば飲んだで笑ふ氣の輕さ　大連　凡稚
二度できぬ顔へ坊やは笑ひ出し
笑談へ油がのつて座がくづれ　大連　愛申

川柳募集課題

◇連鎖街　五月十五日〆切
◇朝起き　五月二十日〆切
◇パラソル　同上
▽一題五句住所氏名明記▽大連市彌生町十六高橋月南宛
滿日文藝係

子のあくび笑ひに見える親の慾
よく笑ふ隣りをねたむ失業者　撫順　嶺風
ちと困る返事へ輕く笑つて居　大連　錦江
笑ふだけ笑ふて後は目に涙
笑ふては濟まない鼻へ又笑ひ
佳吟
笑ふにも程があらうに下女の智惠　奉天　田中　遠樂
御無心が叶ふたらしい笑ひ聲　遼陽　星野　花瓢
氣をつけて又笑はるゝ國なまり　大連　羽部　三樹
女關へ笑ひ直して送り出し　沙河口　海老　水母
眼かに笑へば稍間調子づき　旅順　岡野　榮丸
笑ひ顔見てから無心口を切り　大連　森　柳子
笑へないほどに娘は年をとり　奉天　山田　澪子
唇の荒れ術なさうして笑ひ　大連　高木　滿山
○
パラソルの肩ゆすぶつた笑ひやう　高橋　月南

新刊紹介

▲遼寧の準備庫と現大洋票（藤井諒著）遼寧の準備庫即ち遼寧四行號聯合發行準備庫と、同庫及び邊業銀行、交通銀行、中國銀行の發行する現大洋兌換券の成立及び現狀を統計的に述べ結論に於て、將來現大洋兌換券がたとへ浮沈はあつても從來の奉票の位置に代り奉票は自然的に整理されるであらうと結んでゐる卷末に奉天經濟旬報調査の相場表を載す（定價六十錢大連滿鐵發行）

▲國民黨第三回中央執行委員會第三次全體會議（上海滿鐵調査資料第七編）民國十九年三月一日から六日までの間に行はれ問題となつた此の三中全を主として公表された資料を蒐めて同會議の概略を記述したもの、同會議で通過した各決議は殆んど其内容を蒐錄してゐる（定價銀五十仙、上海黄浦灘路滿鐵上海事務所研究室發行）

▲支那の門戸開放主義に關する條約協定及公文（永谷國一執筆）機會均等及領土保全主義を含む本條約協定文を十四種ばかり掲載してゐる（定價十八錢大連滿鐵發行）

▲滿蒙事情（四月號）「日支關税協定の其後と治外法權問題の交涉開始に就て」「國民政府の銀價維持策」等（定價五十錢大連滿鐵發行）

▲國際知識（五號）主張「對支貿易の考察」「日支關税協定の成立に就て」上林正矩等（定價四十錢東京丸ノ内二丁目國際聯盟協會發行）

▲臺灣阿片問題（楊健露編）阿片が如何に大衆に害毒を流すかゝら說き臺灣阿片問題を論ず（東京市小石川區武島町其社發行）

▲滿洲建築協會雜誌（四號）「建築と庭園」等（定價六十錢大連市紀伊町同協會發行）

▲柔道（四月號）定價二十錢東京小石川坂下町講道館文化會發行

▲刀劍及金工（五月號）定價二十錢東京市世田ケ谷代田其社發行

夕刊　滿洲日報　五月七日
發行所　大連市東公園町廿一番地　株式會社滿洲日報社

けふ愈よ貴族院に豫算案上程さる
衆議院の面々も詰めかけて傍聽席は八分の入り

【東京七日發電】貴族院本會議は午前十時十分開會徳川議長は皇太后陛下には六日大宮御所に御移轉あらせられたるにつき議長は今朝大宮御所に參內御祝詞を申し上げましたと報告し井上藏相を喚く、井上藏相は過日衆議院においてなしたると同樣の財政演説を試みる、衆議院における追加豫算の通過に依つて人氣は漸く貴族院に移り議場も八分通り埋まり傍聽席には富田民政黨幹事長を始め衆議院の面々が呉越同舟の形で詰めかけてゐる藏相の演説は約三十分で終り

一般施政に不滿
池田長康男首相に質問

池田長康男（公正）登壇「豫算案の根本と一般施政について濱口首相にお伺ひし度い」と前提して

我等は現內閣成立の際は多大の期待をかけ歡迎したのであるがその後政府の實際政治を見ると誠に遺憾の點が多い現內閣は目的のためには手段を撰ばぬ樣であるその實例は

一、金解禁實行に對する諸方策
二、豫算協贊權の無視
三、海軍協定に關する統帥權干犯

である第一に政府はロンドン會議に對する回訓に關し軍令部の同意を得たのであるか、首相は軍令部の同意を得たものと見る外はない果して然るや又首相は昨日の本會議において憲法の解釋は區々であるといつたがそれは何たる事であるか苟も立憲治下の首相ともあるものが憲法の解釋をなさずして政治が出來るか（と叱咤し）首相は軍令部問題に關し敢て軍令部と云はず專門家と稱し同意を得たと云はず意見を斟酌したといつてゐるが我等の甚だ了解に苦む處であるこの點も明瞭とされたい又首相は國防の責任は政府が負ふと稱するが之は首相が專門的に國防計畫を樹て得る時にいひ得る事で專門家の同意を得ずに責任を持つといはれても首相が素人である以上國民を納得せしむる事は不可能である、憲法第十二條と第十一條は密接不離の關係あり去る五十議會において當時の財部海相、塚本法制局長は政務官の身分に關する答辯の際憲法第十二條が十一條の作用を受くるものと說明したが內閣が替ると憲法の解釋まで替るものかどうか首相の明答を望む若し首相が憲法の解釋について答辯せぬといふならば首相は憲法を守らぬと認定せねばならぬと鋭く詰めつける

軍部大臣を加へ國防の責を負ふ
濱口首相輕く一蹴す

濱口首相 軍令部の同意を得たかとの御質問であるが調印前に專門家の意見を聞きこれを斟酌して調印したのである、但し軍令部長自身の同意を得たかどうかは申し上げられぬ、憲法の解釋に就て前の內閣と全く同一といふ譯には行かぬ、憲法第十一條と第十二條の關係に就ては區別は立ち得るだらうが相互に交錯する場合もあり得るのであるから明確にいふ事は不可能であるロンドン協定に依つて國防を危殆に導く樣な事はないと信ずる而して國防の責任は軍部大臣を加へたる政府において持つのである

豫算削減は明に協贊權無視
池田男執拗に楯つく

池田男（再登壇）先般本會議において政府は豫算削減は法規慣例に依つて何等差し支へなしといつたが政府の豫算削減は明かに違憲であり協贊權無視である（とて款項の全部を削減した點等を列擧して論難したる後地方の實行豫算に移り）政府が地方自治を害する實行豫算を作らせたのは何故かと盛に實行豫算の違憲を鳴らして降壇

小川政務次官登壇　議會の協贊權は一定の期間中に一定の金額を支出しても宜ろしいといふだけで政府はそれだけ支出せねばならぬ義務はない故に政府の措置は協贊權無視でない

池田男　議會が豫算案に協贊を與へるのは金額に協贊を與へるといふより其目的即ち款項に與へるのである從つて政府の措置は協贊權無視である

と迫れば小川委員答辯をなすも一向要領を得ず、濱口首相より更に池田男の說を反駁し「金解禁の爲め已むを得なかつた」と答辯し、池田男自席よりこれを駁した上私の述べた點は明るき政治には是非必要なものであるから政府としても注意して欲しいと述べて質問を打ち切るこの時志水小一郎氏發言を求めたが議長贊否を起立に問ひ否決となり零時十分散會

憲法の解釋相違の理由

池田男　第一の質問に就ては答辯出來ぬのだらう憲法第十一條第十二條の關係についてはどうしても納得出來ぬ、政府はこの問題につき責任を避け樣とするが五十議會の閣僚中には濱口首相も幣原外相も居つたのである、それが今に至つて解釋が變るとは驚き入つた事である、この上は首相に問ふも無駄であるからこの點即ち第五十議會にて民政黨內閣がなした憲法第十一條と第十二條との關聯に關する答辯を妥當と認めるか否かにつき宇垣陸相に是非伺ふと共に財部海相に電報でこの點を問ひ合せて戴きたい

濱口首相　自分は海相事務管理として答へる即ち海相としては首相の只今答へたのと同一意見である又內閣の代表として申し上げるがこの場合矢張首相としての答辯と同意見である

池田男　私は財部海相自身の意見を聞きたいのだ又陸相の答辯を伺ひたい

濱口首相　私が海相事務管掌である以上海軍大臣として答へるのが當然である政府は電報で問ひ合せる要はない陸相の答辯は別にあるであらう

論據全く矛盾せる政友の豫算返上論
議事豫定通り捗り會期延長せず
追加豫算案の衆議院通過後　濱口首相語る

【東京七日發電】追加豫算案は六日衆議院を通過したが貴族院にても無事通過成立を希望してゐる、今回の豫算は追加豫算の性質に鑑み相當切り詰めて編成したのである本會議における政友會の返附論は熱心に述べられたが、その根據は判らぬ、民政黨も豫算返附の態度は度々執つたことがあるけれどもそれは緊縮節約の趣旨から編成方針と根本的に相容れざる點から返附論を執つたものである、然るに政友會においては追加豫算案中急を要せざるものあると述べ、而もそれを指摘しない急不急は見解の相違で之は修正論となる、政府としては豫算案を返附されたとて短期間の本議會中に之を編成替へも出來ず結局返附論は否決と同じものとなる譯である、豫算總會にて政府が問題に依り答辯を簡單にしたものはあるが、それも質問の出方に因ることである、產業合理化、國產品奬勵、失業對策案に關して政府は追加豫算に計上したものだけを以て滿足はしてゐない政府の意圖する全豹を示したものでなく緊急と認めたものゝみについて計上したのである、今日までの議事經過を見れば衆議院にて一日遲れたのみで豫定通りの進捗を見せて居り會期延長等のことは目下考へてゐない之は貴族院においても大體同樣方針を以て進むのでいい

經濟界の自力で國難を打開
井上藏相抱負を語る

【東京七日發電】追加豫算案が衆議院を通過したのは國家のため慶賀に堪へない、我々は政友會の如く追加豫算に金解禁善後策が全部含まれてゐるものとは考へて居らぬ、國家の大問題は財政よりも寧ろ經濟政策であつてその解決は一から十まで國家で遣るべきものでなく國家は只その大綱を以つて國民を指導し實際の整理立直しは經濟界自身の努力に俟たねばならぬ、依つて政府は特別議會後直ちに金融物價產業の合理化その他諸般の經濟政策に精進する方針で追加豫算はこの財政經濟政策の一端として價値を有するものである而して衆議院を通過した以上貴族院も無事通過すると信ずる、尚義務教育費國庫負擔總額は豫算面に一千萬圓が計上しある關係上豫算協贊の中に可決の意味が含まれて居る故豫算が可決されれば增額も可決されると信ずる、輸出補償その他も豫算に伴ひ通過するであらう、斯くて我等は國民の贊助に依り經濟國難打開に努力し得る事を喜ぶ

兩重大問題對抗手段
民政少壯派實行

【東京七日發電】民政黨少壯代議士會は六日夜議會散會後本部に開會加藤鯛一、杉浦、風見、山桝氏等四十餘名出席統帥權問題及び陸軍大臣事務管理問題に關する意見交換の結果兩問題に對する首相の答辯は極めて明瞭であるから之に反對するものに對しては輿論を喚起し對抗手段を講ずることゝなり、之が實行委員として岡野、杉浦、宮澤、北浦、作田、風見、櫻內（辰）の七氏を擧げた

首相藏相謝意

【東京七日發電】六日午後六時半衆議院本會議にて豫算案通過後濱口首相、井上藏相は民政、政友第一控室を訪問し豫算案審議に對し鄭重な謝意を表した

議會ゴシツプ
黨派を超越したる奥床しい場面

◆…【東京特電六日發】罵詈、雜言、狂踏、亂舞、議場の形勢漸く險惡となり昂奮して來るとさながら猛獸園か氣狂ひ病院の如き醜態を演ずる衆議院にもまんざら奥床しい一面がないでもない、

◆…六日の本議場における故粕谷元議長の追悼議事の光景は正にその一例だ、反對黨の領袖たる富田民政幹事長が登壇して故人の德望と功績をたゝへた際は滿場肅然敵も味方もこの時ばかりはさすがに平素の鬪怨を超越してゐた、

◆…また同夕刻追加豫算が豫定通り通過すると恒例とあつて濱口首相以下の各大臣打揃つて院內を廻りその際政府側で「連日の御審議有難う」と禮を述べると野黨側でも「無事通過でお目出たう」と祝辭を述べる、一片の儀禮だといへばそれ迄の事だがとにかくつひ先刻迄議場でお互に「馬鹿」だの「低能」だといがみ合つてゐた同志だけあつてそれをケロリと忘れて和氣靄々ぶりは見た目に惡くない、

◆…これもその御禮廻りの際の話――政友會の風當り最も强かつた井上藏相が一人遲れて政友幹部室に來ると「それ大藏大臣のお通りだ道をあけた〱」と眞先に藏相を案內したのが議場では一番藏相の演説を妨害した猛者連中だから面白い、

◆…更にも一つ――同じ政友會幹部室を最後に出て行かうとする田中文相を捉へた一人「どうです田中さん貴方はこのまゝこゝに居殘つては」に元政友會の文相「なるほど昔なじみだからね」と苦笑居合せた敵も味方も「こりや好い」と許り笑ひ崩れた、これもまた愉快な場面の一つだつた、

若槻全權壽府到着

【ジュネーヴ六日發電】ロンドンより歸國の途に在る若槻全權は六日ゼネヴアに到着した、當地にては國際聯盟、國際勞働局を訪問の筈である

走馬燈
荻川

議會（其八）

ドイツやイギリスなんどと、失業問題に惱む諸國には、失業救濟の目的を有する生產事業並に公益事業が、盛に奬勵されてゐる我國も是非なしに之を奬勵したい、そうして滿洲在住邦人間でも、比較的やり易しと觀らるゝ此等事業を興して、啻に在滿邦人の失業者を救ふのみならず、亦之に本國の失業者を收容し、亦其模範を本國に示しもしたいが、さて斯くせんには苦力の本場たる滿洲では、それと同樣にゆかぬまでも、少くも之と對峙して其失業者等は、極めて簡素の生活を營む必要がある。

◇

をしなべて在滿邦人の生活は贅澤で、今日此頃のやうな時勢にあつては、之を低落せしむることが緊切と思ふが、此處に失業者を招くとなると、其生活なんかは、餘程切詰めなければならぬとして、さて此標準をどこに置くべきか、之を食料につき例せば、安價な土產を採り、如何にこれを調理するに於て、日本人の口腹を滿足させ、また其榮養を保護し得るが如きがそれで、斯んな研究教示を、現時活動の滿洲公私經濟緊縮委員會などに望みたい。

◇

同委員會は最近に於て、健康週間なるものを實施し、其實施のうちに健康診察あり、在滿邦人に自己の健康程度を知らしむるに努めたが、こゝに一般健康標準を示すと共に、進んで其標準を保持するに足るべく、最低の榮養標準、而も之が邦人に適合するものを公にし、更に進んでは、失業者合宿所なんかを設置し、否新に之を設置しなくとも在來からなる勞働者保護機關もあり、それを利用して、其處に此等の理想を實現せしめてはどうか。

◇

何事もやるなら徹底的でなければ、效果の來るものじやない、若し在滿邦人間に失業救濟事業を營まんと欲せば、これにまで踏み込まねばならず、滿洲公私經濟緊縮委員會が、其成績を擧げんとならば、斯うした點にまで面倒を見る覺悟を要する、筆をこんなところに運ぶうち、議會はだん〱と捗どつて、どうやら難關も越えたらしい、さあこれからは政府の活躍となつて思ふが儘に其理想の發顯が難しいが、これにも徹底的が大切である。

齋藤總督と會見し最後の肚を決める
あす着哈の財部全權

【ハルビン特電七日發】古賀高級副官は今朝八時當地に到着し財部全權の來哈を待ち合はせてゐるが財部全權の軍縮問題に對する最後の肚を決定するのは京城にて齋藤總督と會見後らしく二日間ハルビンに滯在中古賀副官より議會における形勢を聽取し且つ各方面よりの情報を蒐め種々打合をなす模樣である

財部全權の身邊警戒

が統帥權問題で海相の言說は注目の焦點となつて居る折柄財部全權は今日イルクツクより滿洲里のわが領事館宛先月二十日以後の各新聞の取揃へ方を打電して來た、最近北滿における不逞鮮人跳梁の折柄滿洲里領事館では萬一を慮り支那側に嚴重警戒方を、ロシア側には財部全權一行國境通過の便宜を圖られ度しと要求した、わが領事館警察は七日朝總動員で財部全權身邊の警戒に當るに決定した

財部全權滿洲里着

【滿洲里特電七日發】財部全權一行十名は本日正午滿洲里着、午後一時ハルビンへ向ふ豫定

【滿洲里六日發電】財部全權一行十名は七日朝十時半滿洲里に着く

閻氏の關稅差押
月三百萬元を軍費に
外交團本國に請訓

【天津特電七日發】閻錫山氏の海關附加稅二分五厘差押へ斷行に對し支那銀行團は北平外交團に泣きついたので外交團は目下本國政府に請訓中である、閻氏今回の差押へは毎月三百萬元の軍費を捻出することが出來るので各國政府も之を如何ともすることは出來ないだらうと見られてゐる

二分五厘の附加稅一年徵收

【上海六日發電】閻錫山氏は天津を除く機械製外國品に對し五月一日より向ふ一年間二分五厘の附加稅を徵收するに決定し、天津に機械製外國貨物臨時地方捐務處を設け天津政府財政局長周氏を處長に任命した

石陳兩軍衝突

【天津特電七日發】石友三軍は鄭州附近に進み陳調元軍（范熙績の部隊）と交戰し之を退却せしめた尚ほ右陳軍は馬鴻逵軍に改編され高邑方面へ輸送されてゐる

北方政府は來六月一日樹立
組織方法を起草中

【北平特電七日發】北方政府の組織法は現在趙戴文、薛篤弼兩氏及び各方面の代表によつて起草中で全文二十三條となつてゐるが軍政府にするかどうかは未だ決定しない、しかし六月一日北平に樹立することだけは既に內定し同地の外交大樓、集靈囿及び財政處等を政府所在地たらしむべく目下修理を急いでゐる、黨務に就ては廣東第二回全國代表大會出席者より十二名、上海第三回大會出席者より九名、閻馮より新に選定せる者七名を以て中央幹部會議を組織するに決した

北方政府は七頭政治

【北平六日發電】山西側の消息に依れば近く組織される北方政府は前年廣東に組織された委員政府の形式を取り、閻錫山、馮玉祥、汪兆銘、許崇智、李宗仁、張學良、唐紹儀氏の七頭政府となる豫定であると

反蔣軍の總攻擊令
十四五日迄に

【天津特電七日發】新鄕より打通れて鄭州に到着した閻錫山、馮玉祥兩氏は連日鹿鍾麟、孫良誠、石友三、宋哲元、龐炳勳、楊效歐、趙承綬、關福安、萬選才等の各軍將領と軍事會議を續けてゐるが各軍の作戰及び分擔は既に洛陽會議にて決定してゐるので今回は更に之に關する一切の計畫を決定すると共に五月十日より十四、五日の間に總攻擊令を下し馮玉祥氏は鄭州に在りて之を指揮する一方閻錫山氏は北平に入りて北方革命政府組織及び軍費捻出に關し決議した、而して閻、馮兩氏の意見は第一に軍事に精進し政府及び黨の問題は軍事解決後汪精衛氏を迎へて定めやうといふのに一致してゐる因みに蔣反蔣の戰ひは南北兩派の運命の岐るゝ點、戰線の擴大されてゐる點から非常に長引くだらうと觀られてゐる

孫傳芳氏閻氏を訪問

【天津特電七日發】入津した孫傳芳氏は佛租界二十四號路の自邸で山西派の要人と何事かを協議してゐるが氏は張學良氏の代表として近く太原へ赴き閻錫山氏と北方の時局について協議するが張學良氏は完全に閻錫山氏を援助することに決定したと豪語してゐる、然るに一方蔣介石派の人々は、孫氏が張學良氏の代表と自稱するは嘘であると之を否認してゐる

極東露領の積極的經濟政策
各種の施設を計畫

【ハルビン特電七日發】ロシヤ政府は極東露領の積極經濟政策の第一歩として一九三〇年から向ふ二ケ年間の計畫で北樺太の開拓を目的とした

資源調査を行ふことに決し本年の夏期浦鹽から出港するためモスクワから特に地質學者のオルロフスキー氏が團長として十名の調査隊が派遣され主としてベンジュスキ地方の集合經濟策の研究を遂げしめるにあり、一行はラオスタンツの建設に着手した後漁業、耕地開拓の飼育等にも當る筈であるが豫算は約三百萬留が計上されてゐる、其他本年度は沿海州內においても三百萬留の豫算をもつて資源調査を行ふが、特に石炭の調査を第一として四萬五千五百留を支出することに決定した、又ニコリスクウスリスク市には石炭製造と

發電所の工場創設と關連して油房工場を設けることになり起工に着手したが大豆は一ケ年三十二萬噸を消化する大規模の工場とする計畫である、其外柳行李の材料を製造する工場を三十五萬留の資本で建設することになり五月十五日から十月末までに完成するため技師は豫備調査を終へた、斯くの如くロシヤ政府はヘバロフスク極東人民委員會を通してコルホーズの尖端を沿海州及び北樺太の未開地に試みんとしてゐるのである

昭和製鋼所運動經過

昭和製鋼所滿洲內設置運動のため上京中である小澤委員から七日愿田…

…長宛左の入電あつた　その後新設された貿易局長に面會して關東州の利益なる事を詳しく說明し意見も承つた、何れも關東州設置に異論ない、全く仙石滿鐵總裁の決心一つなりと謂はれてゐる、殖田殖產局長にも屢々面會して大藏省、外務省商工省の模樣を話し特惠關稅組入れに付き懇談した、助成金の事は解らぬが特惠關稅には無稅輸入に對しては充分可能性ありと信ぜられる、母國における失業者の現狀、在滿邦人の行詰りたる現狀から見て必要有利なる事業ある場合は滿鐵は幾分の犧牲あつても事業創設と決定して在滿邦人は勿論國民一般に意を强くさせて貰ひたし、況んや助成金等財政難の母國に要求する事は止めて自家使用の石炭を少し安く見積れば出來ると思ふ、この不景氣と銀安にて石炭の需行きなき時に製鐵所をつくれば三百萬噸も賣れる確實の得意となり之れにはブローカー口錢不要なり、關東州に製鋼所設置と決定して一日も早く事業開始するやう諸君から仙石總裁にお願ひ下されたし

岸本燃料廠長
撫順採油を視察

海軍燃料廠長海軍中將岸本信太氏は隨行者同廠員海軍機關中佐別府良三氏と共に撫順のオイルセール操業狀態視察のため朝鮮經由來滿することゝなつたが同視察後滿鐵本社に仙石總裁を訪問する筈で來る十日八時着列車で着連の豫定となつてゐる、而して十一日九時發にて離連再び鮮鐵經由歸國の筈

定期船うらる丸

八日午前七時四十分大連港外着の豫定

人事

▲高木陸郎氏（中日實業公司重役）七日出帆はるびん丸にて內地へ
▲大分縣師範學生一行九十五名同上
▲ヘエシ氏（フインランド男爵）七日出帆榊丸にて漢口支那海關に轉任を命ぜられ出發
▲二村光三氏（滿鐵社會課長）沿線出張中の所七日朝歸任

大觀小觀

議會の低氣壓、貴族院に移動す但し大したことなしと。

◇

興味本位の豫報は格別、國勢としての議會の大勢は、すでに決したりといふべし。

◇

財部全權、けさ滿洲里に到着すイルクーツクまで日本の新聞を束にして送れとの注文があつたといふから、矢張、議會の問題が氣になつて居るらしい。

◇

そこへハルビンでは古賀副官の注進に及ぶ筈。

◇

併し一九三〇年ロンドン海軍條約なるものは軍事上、國法上、まづ已むを得ざるものと識者間には認められてゐるやうだ。

◇

それで第五十八議會も無事經過といふところか。

天氣豫報

八日（南西の風）晴後曇
滿潮　午前六時二十分　午後六時五十五分
干潮　午前零時十分　午後零時二十分
暴風警戒　風强かるべし南滿洲附近一帶を警戒す十三時三十分（若草山觀測所）

金福線敷設に絡む大疑獄事件發覺か
檢察局極秘裡に內偵の步を進め 成行き頗る注目さる

大小疑獄事件相ついで起り司直のメスは遺憾なく各方面に揮はれてゐるが、官有土地不正事件の取調中、端しなくも金福線敷設當時に絡る大疑獄事件の端緒を得たもの〻如く、大連地方法院檢察局では官長の指示を仰ぎ、目下極秘裡にしきりに關東廳高等法院安岡檢察內偵の步を進めつゝあり、八日御來連の秩父宮殿下の御鹵連を待つて大活動を開始するものと見られ局內は異常な緊張を示してゐる、事件の內容は絕對極秘に附され詳細は知るを得ないが金福線敷設當時に行はれた瀆職、詐欺、橫領事件等々その範圍は頗る廣汎に亘つてゐる模樣で、事件は意外の方面に飛火し多數有力者の拘引を見るべく成行き頗る注目されてゐる

必勝を期して遠征軍出發
全滿柔道、陸上競技選手一行 けふ、はるびん丸で

七日午前十時出帆の定期船はるびん丸は內地遠征の全滿柔道軍の山田行正師範、關戶治監督、以下二十五名の選手および來る十七、十八兩日東京神宮外苑において開催される第九回極東オリンピック大會第二次豫選會の滿洲代表選手岡、多田、柴田、八重樫、米津、永谷、淺坂の七選手が林田體協主事に引率され、また

極東大會 の日本水泳軍のコーチャーとして內地に行く家族同伴の南滿ガスの小野田一雄氏等を乘せて出帆したが、これ等遠征する人々を見送る埠頭待合所は「シカゴツタがへすやうな賑はい「シツカリやれ」「頑張れ」「死んでもまけるな」の聲に送られ遠征の途に就いた、體協林田主事は語る

第二次豫選の期日は五種十種が十四、十五日その他が十七、十八兩日ですがシーズンの關係上滿洲の

豫選期日 を遲らせたので五種の米津君なんか充分の休養も出來ない始末だ、然し、第二次豫選には皆パスするだらうとは思ふが、何分こんな遠距離からの遠征なんだから內地の選手に比べると大分ハンデキャップがある、だが傳統的な滿洲の强味でうんと戰つて呉れるだらう淺坂君は是非大會に出て見たいといふので協會から推薦したので一行に加はることとなつた、鶴岡君は十日の船で立つでせう

なほ第二次豫選會

中の白眉 のレースと豫想されてゐる百、二百米に出場する岡鐵次選手は語る

全力を盡して眞面目にやつて來ますよ、勝敗は別として選ばれた名譽のためにベストを盡しませう、私の目指す敵は慶大の阿武、早大出の南部、文大の吉岡だらうと思ひます

また極東の日本水泳チームの監督

小野田氏 は語る

こんなところに離れてゐるので內地の樣子はとんとわからない日本軍は比支には勝つだらうと思ふが比軍に可成り食込まれると思ふ、短距離も可成り强いし鶴田對イルデボーグの平泳の一騎打は必ず大向ふをうならすだらう、私の今度の內地行は來る世界オリンピッグ大會に行く日本チームを如何にコーチすべきやといふ協會からの相談等の要件を帶びて行くので極東のコーチの方は二次的なものです

また柔軍の

關監督は やつて來ますよ、昨日の御紙で山田師範が言つてをりますやうに私達は一致協同で全福岡の强敵を破つて來ますよと元氣で語る

皇太后宮御挨拶
新御殿お移りで

【東京七日發電】皇太后陛下には六日目出度く新御殿大宮御所への御引移りを御終了遊ばされたので、七日午後一時四十五分御所御出門宮城に御參內、天皇皇后兩陛下に御對面御引移りの御挨拶あり、御祝品に對し御禮を言上遊ばされくさ〴〵の御物語りのうへ午後三時半宮城御出門還啓あらせられた

畏くも兩陛下 御常食に御麥飯
保健、衞生に御留意

【東京七日發電】天皇陛下には御政務ますます御多端にかかはらず玉體いよいよ健やかにわたらせられるが、畏くも食糧問題にも御研究をそゝがせられ榮養上から御常食には七分搗（無砂）白米を召されてゐたが、數日前から畏くもこれに麥を混ぜさせ給ひ御常食と遊ばされることゝなつたこれは皇后陛下も御同樣で保健衞生に御留意遊ばされるは畏き極みである、それに從來は御洋食の方を多くお攝り遊ばされたが、最近は和食を多く召され、本月二十八日靜岡縣下御行幸の際には蔬菜、鮮魚をはじめ御常食米まで總て靜岡縣下の產物を召上がられる御思召であると承る

1930年型 解けぬ謎の女性
代償の多きへ驀進する フラッパーの戀愛行進曲 （下）
何が彼女をそうさせた?

◆…彼女の半生は遊女にも劣る淫蕩史でつゞられて行つた、彼女は一種の變態性慾者であつたのである、まだ某重役の閥をうけない頃、若い滿鐵社員と戀に落ち、カフエーダイヤで働くこと僅か三日で姿を晦まして終つた、それから間もなくコンパルリリーを轉々として移り替つた時の宮田警視總監の秘密搜査の依賴で、大連署の暗い留置場に數日保護をうけたのもその頃である、何んでも警視廳から手配された要保依賴狀によると、東京の某家へ二度の結婚に破れて嫁いだ彼女が、樂しかるべき結婚生活を僅か二十日間で、かなぐり捨て熱愛して呉れた夫に背いて他の男の下に走つた、娘時代の象牙の塔から夢見てゐた實現の結婚は冷たい墓場に等しかつた、第三の結婚に破れた……く刻み込まれたもの……い人世だもの、面白おかしく暮すが花さ」──蝟集して來る若い男性の誰彼れなくに銀座のカフエーで强烈なカクテルをあほる日が續いた、彼女の五體に秘められた淫奔性が頭を擡げて來たもその頃からである。

◆…大連署の留置場を出た彼女は某刑事の口添へで再びカフエーダイヤで働くことになつた、それは昨年六月初旬、アカシヤの香りがエロチックな初夏の夕べに紛々と漂よふてゐる頃……。一夜、彼女の情人だつた某建築設計師が、自慢氣に彼女を紹介したのが執拗な戀に身を燒く某社の重役大辻氏であつた、一目見た時大辻氏の心は動いた、代償の多きを望む彼女の戀はやがて大辻氏を自己の籠中のものにしてしまつた其から幾夜をわかたずカフエーダイヤの一週を肥滿した大辻氏の姿を見受けた

◆…或は夏家河子行きの一等車のうちに、滿洲ホテルや、星ケ浦の奥深き部屋に屢々二人の姿を見受けるやうになつた、或る夜大辻氏が彼女をダイヤに訪ねたがタカ子は不在、その翌朝も行方が判らなかつた、大辻氏の胸は怪しく波打つて、八方搜すると、自分達が屢々媾曳する滿洲ホテルに若い男と痴情の世界を繰擴げてゐることが判つた、大辻氏の心は逆上した、ビールビンが飛ぶ、椅子が壞れて四散する、亂痴氣騒ぎの醜態にホールのシャンデリヤが苦笑を投げかけたことであらう、時にはタカ子に胸倉を取られ「色魔！私に染つした病氣をどうして呉るんだ」と物凄い痴話喧嘩に居並ぶカフエーボーイが呆氣に取られたことも再三ではなかつた、その度び每に大辻氏は彼女のために數百金を投げ出してご機嫌をとるのであつた、たゞれた執拗な戀に捉はれた大辻氏は彼女のために每月三井や鈴木呉服店で千圓に近い衣類を調達させられた、その度每に彼女は內地ゆきを希望した、昨年九月うらる丸の二等船客で大學生姿の若い男性と甘い言葉を囁き合つて第一回歸國を企てた彼女であつた

◆…歸國後の彼女の行動は勿論知る由もない、だが行李二、三個にぎつしり詰込んだ高貴な衣類を一枚殘らず質擴つて、元のおちぶれた姿で歸連再び大辻氏の懷に飛び込む彼女であつた。

◆…斯うした不可思議な行動が昨年九月以來、數回繰返された、彼女が朋輩に洩したところによると、內地には三、四人の情夫があつた、殊に彼女が神戶に着くと人目を避けつゝ出迎へる若い稅關吏があつたとは某氏の實見談である「わたしの戀愛は一ケ月主義よ」と常にいふフラッパーな戀愛行進曲な彼女は完全に實行してゐるのであつた。

◆…謎の女性──タカ子は今は第六回目の內地歸國中である、やがて彼女のフラッパー振りを夜の大連の歡樂場に見出すのも近きであらう。

秩父宮の御來連を控へて
けふ大連署が御警衞の豫行

ガンヂー氏逮捕で反英運動昂まり
示威隊各所で暴行

【ラングーン六日發電】ガンヂー氏逮捕に憤慨せる反英運動團は五日夜以來行列を作り隨所に示威運動をなしつゝあるが、示威隊の一部は舶來衣服を着用して通行する者を引捕へてこれを剝奪し篝火に投じて燒き捨るなど暴行を働き、官憲は警官及び軍隊を出動せしめ鎭撫に努め居るも運動は大地震に脅かされたラングーン地方に引續き行はれてゐる

暴徒列車の顚覆を企つ
ホーラーにて

【カルカツタ六日發電】印度各地反英運動の不穩なる形勢ある折柄本日ハグリ河を隔てゝ當市と相對せる鐵道の大集散地ホーラーにて約三千名の暴徒の一團が列車の脫線を企てたる結果、遂に警官隊は發砲するに至りイギリス人警部は重傷を負ふた

蘭貢地方民は戰々兢々

【ラングーン六日發電】ラングーンは地震に見舞はれ多數死傷者を出した折柄同地東北六十マイルのペグー町に六日火災、洪水相ついで起り猛威を逞しふしてゐる、また他の地方からも不穩の報道續々と到來し一般に戰々恟々としてラングーンの商業停頓の狀態であると

六千名は慘死か
ペグーの慘狀

【ラングーン六日發電】下緬甸地方大地震の中心たるペグー市は震災に續く大火および洪水のため全滅同樣の慘狀に陷つた、通信交通杜絕し確報に接しないが全人口一萬餘のうち約六千は死亡し同市北方ペグー河鐵道大鐵橋は破壞せられてゐると

東北省の共產黨 徹底的に掃蕩す
暴動計畫の眞相判明
けふ、五七記念日の奉天省城

【奉天七日發電】五月初めの各種記念日を利用して奉天に暴動を起さんとして支那憲兵司令部の手に逮捕された共產黨員は今日までに五十名に達し尙續々逮捕されつゝあるが、右共產黨員取調の結果、

一、奉天附近には從來露支鮮人より成る反帝國主義同盟あり（現在會員百二十名主として學生）之れにハルビンを中心とする勞農黨滿洲本部及び上海を中心とする中國共產黨が合流して奉天に一大結社を作り東北四省を攪亂すべく準備中であつた事

一、而して五月初のメーデー、五三記念日（濟南事件）五四記念日（學生運動）五七、五九兩記念日（廿一ヶ條調印）の各記念日に學生勞働者を煽動する宣傳ビラの配布、講演をなし奉天を混亂せしむる

一、同時に大連、鞍山、撫順等に黨員を派遣し各地共產黨員と合同し支那職工を煽動し暴動を起す等の計畫であつた事が判明し、張學良氏は、この際東北四省の共產黨を徹底的に掃蕩すべく各省各縣に嚴命を發した、なほ本日は五七記念日に當るので各種の集會を嚴禁し朝來奉天各城門に兵を配し通行人を取り調べる等嚴重なる警戒をなしてゐる

故粕谷義三氏 告別式
けふ嚴かに

【東京七日發電】元衆議院議長代議士粕谷義三氏の告別式は七日午前十一時より青山齋場にて佛式により執行、濱口首相以下朝野の名士多數の會葬あり盛儀を極めた、本葬は八日午後三時鄕里埼玉縣入間郡豐岡町の朝泉寺にて營まれると

江木千之氏 容體氣遣はる

【東京七日發電】樞密顧問官江木千之氏は豫て胃潰瘍にて臥床中であつたが、最近病勢惡化し相當憂慮すべき容體に陷つた

しこたま儲けて
歐洲での支那茶賣込みから 支那行商人ホク／＼で歸る

七日出帆の榊丸に珍しい支那行商人が數名乘込んだ、一行は紹興生れの裘吉寶、上海の吳余慶他四名で一昨年の冬、支那茶の賣込みに歐洲に行つてゐたものであるが今朝着列車で來連、直ちに故鄕に向ふものである、何れも萬餘の現金を懷中に嬉々として乘船出發した一行を代表して裘は語る

支那 在來のお茶を約八種類をもつて佛國、獨逸、英國あらゆる國を廻りました、何分個人の商賣なんですから思ふ樣に行けず最初の間は販路擴張に隨分苦勢しましたが、低廉なのと東洋趣味が非常によろこばれてゐる際とてその後ずつと巧く行つて歡迎されました、眞實を云ふと商務總會邊りが後押しをしてくれたら一層巧く行くと思ひます、とりあへず一行は

故鄕 に歸りますが今度は新茶を持つてこの多再び渡歐するつもりでゐます、今あちらでは東洋に關する興味が恐ろしい勢で流行してゐるがこの茶の方でも今日本の茶と競爭狀態にあります

船客墜落重傷

六日午後四時十分埠頭繫留中の第廿一共同丸第二番船艙より氏名不詳の年齡三十五六の船客が墜落重傷を負ひ人事不省に陷つたので大騷ぎとなり直に普愛病院にかつぎ込んだ生命危篤、懷中に大洋百五十五圓を有し所持品は相當のものをもつてゐたと

デ盃戰歐洲ゾーン 日本チーム 印度と對戰

【ロンドン六日發電】デ盃爭奪庭球戰歐洲ゾーン第一回戰に四對零でハンガリー軍を一蹴した日本選手は第二回戰に印度選手と對戰することゝなつたが、場所はロンドンの王立植物園コート、期日は來る十五日より十七日まで三日間と今日決定發表された

アイルランド モナコに捷つ

【ダブリン六日發電】デ盃庭球歐洲ゾーン第一回戰アイルランド對モナコ第三日は左のスコアで結局アイルランド四對一で勝ち第二回戰にて墺國と戰ふことゝなつた

マクワイア（愛） 一三—一一、〇—六、三—六、六—四、六—一 ランダウ（モ）

ロジャース（愛） 二—六、八—六、六—二、二—九 ガレッペ（モ）

質屋を襲ひ夫婦を殺傷
十里河附屬地に三人組强盜

【遼陽特電七日發】六日午後六時半ごろ十里河附屬地支那質屋徐廣山方に三人組入り來り、金側時計を入質したしと主人と談話を交へるうち拳銃を取り出し主人に向け先づ發砲足部に二發の盲貫銃創を負はせ、更に主人の妻の左乳部を射つて卽死せしめたが主人も抽斗より拳銃を取り出して應戰したので、賊は何物も取り得ず逃走した急報に遼陽本署からは泉警部ほか五名、守備隊から十餘名の兵士現場に急行犯人嚴探中

哈市の大火
損害十萬圓見當

【ハルビン特電七日發】本日午前一時埠頭八區鈴木商行附近から失火、午前八時に至るも鎭火せず損害十萬圓の見込み

喧嘩の面當てに井戶で飛込未遂

市內日新街二番地理髮業畢鶴學の妻周氏（二）は六日午後五時半ごろ夫と喧嘩の末その面當てに日新街十七番地中央道路にある井戶に飛び込み自殺を圖つたのを警邏中であつた日新街派出所王彥昌巡捕が發見し附近の者を呼び集め王巡捕は身體に麻繩を結ゝけて井戶に降り周氏を救ひ出して夫に引渡した

無錢飮食

市內沙河口仲町七九西鐵一（三）は六日夜京町四六番地居住の前田一夫（二〇）共に市內仲町二八明石カフエーにおいて無一文にて三圓八十錢の遊興をなし無錢飮食として沙河口署に突き出された

師範學堂修學旅行

旅順師範學堂本科女子部一年生一行十七名は並江、藤尾兩教諭に引率され來る十五日大連に修學旅行を試み滿蒙資源館、本社等各所を見學すると

息武儀豫て大連醫院入院中の處藥石効無く七日午前一時十分死去致候間此段謹告仕候

追而葬儀は八日午後四時自宅出棺春日町大聖寺に於て相營み可申候

大連市霧島町七六
父 安田万次郎
親戚一同
友人一同

艶色生膽秘譚（十）

伊藤松雄作　河原緑亀太郎畫

謎の塔（七）

ぐつすりねこんだ五三郎、朝の光りが隙間をとうすと、パッとはね起き戸を繰つた。

「はアてな、どこもかしこも開けはらつていゝものかな」

昨日も別段戸はあいてゐなかつたお仙の居間、その入口につゝたつて考へこんだが、

「まアよ、あけはらつてきれいに掃除でもしておかう」

さう考へるとヅカ／＼入つていつた。

ムッとむせ返るなまめかしい雰圍氣に、

「うう、耐らねえなア」

五三郎思はず呟いたが、

「いけねえ、姐御は女ぢやアねえんだ、と、とんでもねえ、そんなことを想つた日にやア、どんな眼に逢はされるか知れねえや」

ここまで暗示がゆき届いてゐたものと見える。

ブルッと身ぶるひして、眼にしみるやうな緋の長襦袢、衣桁にかゝつたも何故かかう見てはならぬ恐ろしいものでもあるかの如く避けて、取散らされた品々をキチンと亂れかごへ納めると、新しい疊表を一層きれいに掃き淨めてその上に濡れ雑巾をあてるのだつた。

「はアてな、何んの繪だらう、同じやうな人姿だ」

ヒョイと眼についたは違ひ棚にのせられた用紙箱の中、紅い描きあげた繪姿である。

おもしにのせてある刀鍔の文鎭とりのけると、まざ／＼と眼に映つたはまぎれもない似顔。

「や、左近様！いや右近様かな」

鄕藩にゐた頃、主家へあれほど足しげく出入した二人ではあつたが、いまもつて辨別つかぬは双生兒の顔貌。

「はアて――」

腕をくんで考へこんでゐる五三郎の眉が急に重くなつたのでふりかへるとそこにお仙が立つてゐた

「あ、姐御、ゆるしておくんなさい、つい、ついこれが眼についたので――」

「いいよ、五三郎、だがお前、これを見たとき何とか云つたぢやァないかえ？お前御存知かい？このお武士を」

「へい……」

ついかうは云つたものゝ、左近とすれば妙香が許婚者、右近とすればいつたんは仇敵とねらつた對手、どちらにしても五三郎にとつては益もない人物、しかも二人の中どちらがお仙と關係があるのかそれを確めずにはうつかりと喋舌れない。そのまゝ唇をつぐむだ。

と、お仙はぢれつたさうにまた訊ねる。

「御存知かい？この左近様を？」

五三郎はホッとした。

「左近様か！よしそんなら」

と、膝を進めた。

「へい、あの宮川左近様でゐらつしやいませう、手前嘗て武家奉公いたし居りました頃御同藩で、へい、信州高島藩」

「その後の御行方は？」

「たしか御浪人となつていまは江戸でお暮しとのみ承はつて居りまするが」

「五三郎、左近様に姿を逢はせてくれる手段はないものかねえ」

またしてもお仙は顔を緊めた。

「え？姐御を！」

「ああ、恥も忘れて打開けるよ。左近様には半年越、このお仙生命もいらぬと戀こがれてゐるのさ」

「へい……」

五三郎啞然となつたが、すぐと妙香がこと、それにつづいて左近ムラ／＼と起つて來たは復讐的な氣持。

「かしこまりました、譯アありません、姐御、きつと近いうちに左近様を手前この家へお伴れいたしませう」

五三郎はひどく確信ありげに大きくうなづいた。

春の映畫戰　漸く酣　次週は各館とも大物揃

春の映畫シーズンは四月を案外不振のうちに終り五月に入り第一週も天候にたゝられて氣勢が揚らず第二週に入り大日活の「巨人」と演藝館の「何が彼女……」が果然ヒットして愈々最後の映畫戰が近づくと共に第三週は各館とも大物を揃へて俄然活氣を呈するに至り春のシーズン中の最も目覺ましい映畫戰を展開せんとしてゐる各館の陣容を見るに近來マキノ映畫を從とし主として洋畫に進出して來た常盤座にては高級ファンから久しい間待望されてゐたウーファ映畫「アスファルト」を上映し新しい名花ベテイ・アーマン孃の人氣を以てファンの興味をそゝつてゐる。これに對抗して帝國館も亦洋畫進出の第二彈としてユナイト映畫ドロレス・デル・リオ主演の「ラモナ」を以てデルリオ黨を吸集せんとしてゐるが、ユナイト映畫の上映は久振りである。この二館の洋畫興行に對し大日活では次週は洋畫の鼻拔きをして恒例の日活春季特作品新舊時代劇部總出演の「大忠臣藏」全二十卷を上映し一本立興行を以て一擧凱歌を奏せんと策し、更に何等かの新しい興行法に出でる計畫らしく準備を進めてゐる、また「何が彼女を……」で果然今週をヒットした演藝館も亦從來の洋畫による特別興行から轉じ新興帝キネ作品を提げて雄飛を志し鈴木重吉監督のモンタージュ映畫といふ「踊る幻影」を上映し高津慶子を賣出さんとしてゐる。これらの各館の特別興行の成績は何處へ行くか、既に宣傳の前衞戰に入つて決戰は眼前に迫つてゐる

演藝日記

▲五月五日　一昨年の正月に泉虎をつれて來た米山氏が太天元で遠山滿がこの中旬に大劇に來演することに決つたといふことから、思ひがけない人から遠山滿と小原小春の歸朝後のいろ／＼な話を聞く　大日活では林氏が例によつて館主からの訓電を束にして「大忠臣藏」の作戰に耽つてゐる

平間氏の獨唱

五月の夜に清新な歌聲が鳴り響いた、平間氏は今年もいつぱいの熱情で吾々ファンに呼び掛けて呉れた、平間氏は常に「滿洲は私の故郷です、私の拙い歌が滿洲音樂界のため何かの力にでもなればこれ以上の滿足はありません」と語つてゐるが、この氏の望みが年に共に遂げられて行くことは六日の夜の快く爽やかなリサイタルを聞いても明かである、氏は東京のオペラ研究團體として權威ある「ヴエルデイアーナ」のメンバーの重要な一人である、滿洲出身の氏がオペラ運動の尖端を勇ましく歩みつゞけ、近く指導者として招聘したイタリーの名歌手ペレッテイ氏と共に「パリアッチ」と「カヴアレリア」の上演に滿都の視聽を集めやうとしてゐるのは愉快である、この準備がすつかり出來上つてゐるので今回の獨唱會の聽きものは最後の「カヴアレリア」である事は言ふまでもない

◇◇元祿快擧大忠臣藏◇◇

日活は五年前に尾上松之助主演で實錄忠臣藏を發表して當時全日本映畫界を完全に征服したが、日活ではその後春秋二季に恒例特作品を發表し來つたがその十本目記念映畫として五年後の今日再び池田富保監督の原作監督で製作したのがこの一篇である　日活では五年前とその配役を比較し映畫手法の活用を見て如何にこの大忠臣藏が映畫忠臣藏の完全なものであるかを誇つてゐる、寫眞は片岡千惠藏の淺野内匠頭と梅村蓉子の瑤泉院【九日大日活上映】

ラヂオ

大連　JQAK　五月八日午後七時　神明高女の夕

▲挨拶　石橋綠
▲お話「内地旅行の感想」剛崎久美子
▲合唱「華語」（イ）浪花（ロ）圓跳舞　神明高等女學校内地見學團有志
▲ピアノ獨奏「ライトカヴアレリー」スッペ作曲　小林初子
▲獨唱「滿洲唱歌」（イ）星ケ浦（ロ）露西亞町波止場（ハ）沙河口難波　絢子
▲合唱（イ）たかあしおどり（ロ）ばふんころがし　滿洲唱歌集（ハ）母國を懷ふ　滿洲中華唱歌　神明高等女學校内地見學團有志
▲ピアノ獨奏「娘々祭ヴアリエーション」岡山民平作　西村敦子
▲獨唱（イ）小羊（ロ）娘々祭（ハ）滿洲小唄　松原靜
▲合唱（イ）春歌（ロ）風（華語）（ハ）滿洲守備隊の歌　神明高等女學校内地見學團有志
▲料理獻立
▲天氣豫報
▲ラヂオ體操

東京　JOAK　五月八日午後六時二十五分

▲講演「憲兵創設五十周年記念に際して」憲兵司令官　峰幸松
▲連續講談（浪花三兄弟第二席）神田山陽
▲箏曲「風流艦長」伊東中光作曲（箏）伊東中光、合原とみ子、瀧川滿
▲浪花節（村上喜劍）津田清美

演藝新刊紹介

舞臺（五月號）川村花菱氏作「輝やくひぐらし」額田六福氏作「我等が旗手！」中野實氏作「赤鉛筆」岸井よし緒氏作「増補竹取物語」の戲曲四つ、渥美清太郎氏「歌舞伎狂言の系統」岡本綺堂氏の「歌舞伎講義」の續稿その他（東京市外杉並町阿佐ケ谷舞臺社發行定價三十錢）

第十六回　滿日勝繼碁戰（林勝四回目／氏三回）

二段　林　仁作
二子　井上　太市　出

―【2】―

○二一ヨの四　●二二ヨの五　○二三カの五　●二四ヨの六
○二五カの六　●二六ヨの八　○二七カの七　●二八ヨの七
○二九カの十七　●三〇タの十四　○三一タの十三　●三二ヨの十四
○三三レの十三　●三四レの十五　○三五ヌの十七　●三六ヨの十三
○三七タの十一　●三八ヲの十七　○三九ワの十六　●四〇ヲの十六

▲滿水二段講評　白二十一以下廿七迄趣向ならんも既に十七の着手ある以上不贊成此手を以て（い）に頂け黒（ろ）ならば（は）に引いて白に有利又黒（は）なれば（に）に截り黒（ほ）白（へ）黒（と）白（ち）黒（に）に粘き白（り）黒（ぬ）白（る）黒（ろ）の時卅九又は廿九に掛りて打ちたし　黒卅四は卅五に詰め折きする方宜しとす

赤玉タクシー　電話（八四八〇番）（ハヨヤレ）　高級新車揃　（大連檢番隣）